

令和4年度 茨城県 うちエコ診断の結果

令和5年3月

一般社団法人 茨城県環境管理協会

【目 次】

1. 令和4年度茨城県うちエコ診断の概要	
・ 1-1. 令和4年度茨城県うちエコ診断の診断状況	1
2. 受診世帯の概要	
・ 2-1. 受診世帯の概要	2
・ 2-2. 受診前のCO ₂ 排出量	5
・ 2-3. 受診前の光熱費	8
・ 2-4. 受診世帯の自家用車保有台数	9
・ 2-5. 受診前の消費電力量	10
・ 2-6. 太陽光設置とCO ₂ 排出量の関係	10
3. 効果測定	
・ 3-1. CO ₂ 排出量の変化	11
・ 3-2. CO ₂ 排出量の削減効果	11
・ 3-3. 光熱費の削減効果	12
・ 3-4. 消費電力量の削減効果	12
・ 3-5. 個別省エネ対策の削減効果	13
・ 3-6. モニター世帯（10世帯）のCO ₂ 排出状況	17
・ 3-7. モニター世帯の光熱費季節的変動	18
・ 3-8. モニター世帯での個別省エネ対策の削減効果	19
4. うちエコ診断で知りたいこと	23
5. 満足度調査の結果	24
6. 事後調査での自由意見	26

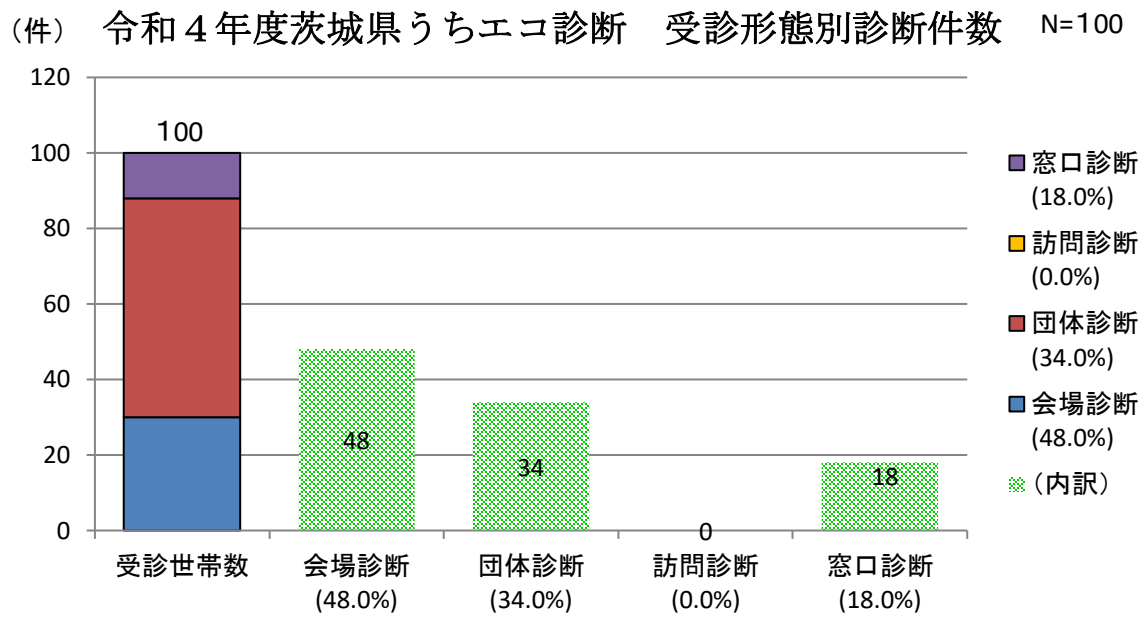
<添付資料>

・ うちエコ診断 事前調査票	27
・ うちエコ診断ソフト 表示画面（例）	29
・ うちエコ診断 事後調査票（例）	30

1. 令和4年度茨城県うちエコ診断の概要

● 1－1. 令和4年度茨城県うちエコ診断の診断状況

- ・ 令和4年5月から募集を開始し、令和4年6月～令和5年2月の期間に、100世帯のうちエコ診断を行った。
- ・ 受診形態別では、団体診断が最も多く44件、会場診断34件、窓口診断が18件であった。
- ・ 本年度は新型コロナ感染対策のため、訪問診断は行わなかった。



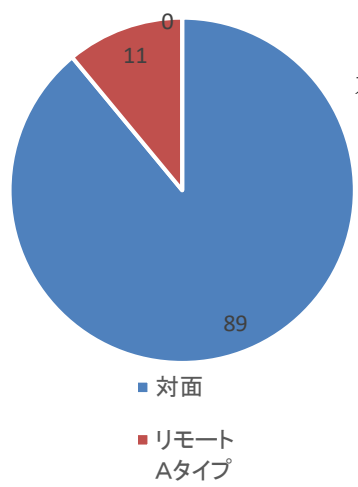
<受診形態>

- ・ 会場診断： 自治体イベントなどで期間限定で診断窓口を設置して診断を行う。
- ・ 団体診断： 企業や学校などで団体の診断の申込を受け付け、団体ごとに集団で診断を行う。
- ・ 窓口診断： 地域診断実施機関内に診断窓口を設置し、受診希望者の診断を行う。
- ・ 訪問診断： うちエコ診断士が受診希望者宅に訪問して診断を行う（本年度は中止）。

<診断方法>

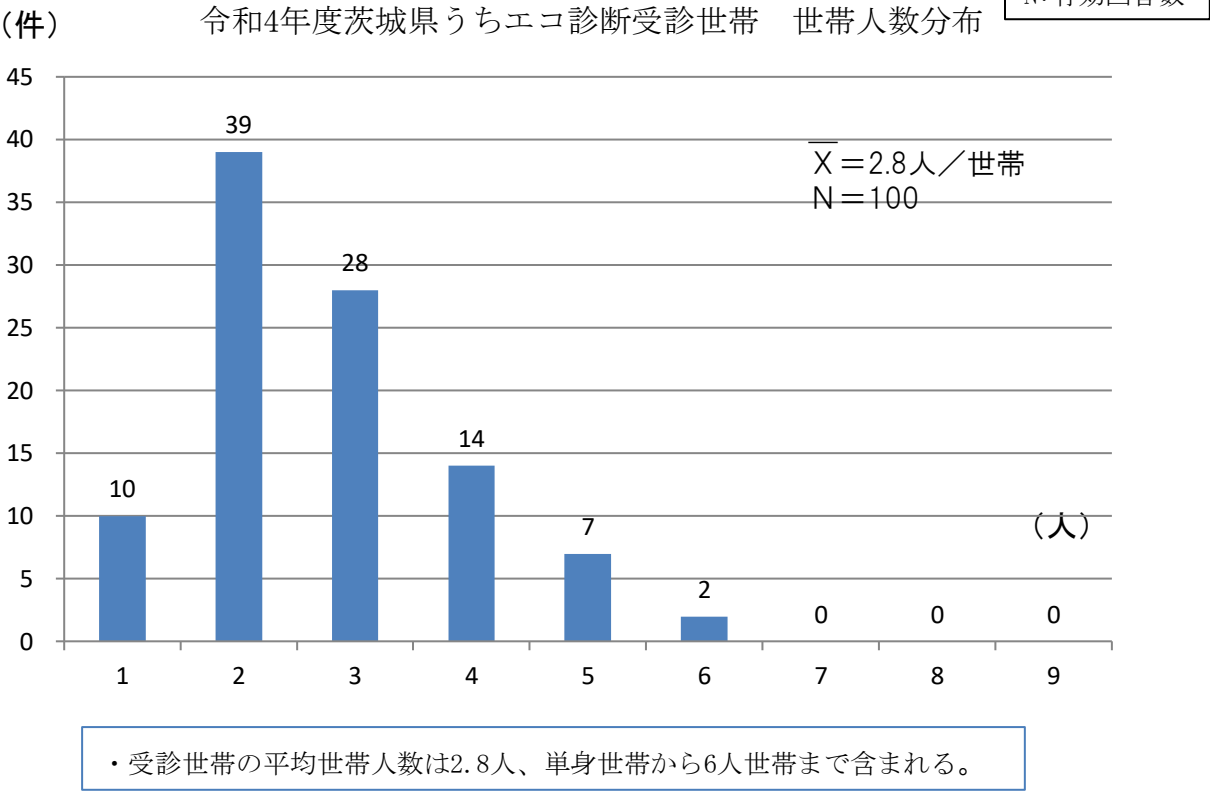
本年度はZoom利用による診断は11%であった。

- ・ 対面診断： 診断士と受診者が対面して行う
- ・ リモート診断Aタイプ：
センターのパソコンをホストとして受診者と診断士の自宅パソコンを結んで診断
- ・ リモート診断Bタイプ：
センターのパソコンと受診者の自宅パソコンを結んでセンター診断士が診断

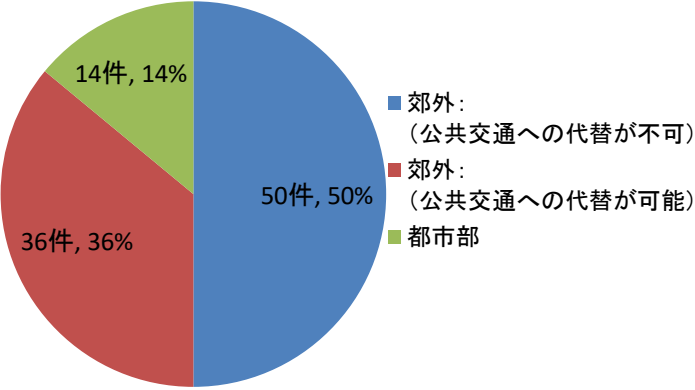


2. 受診世帯の概要

● 2-1. 受診世帯の概要

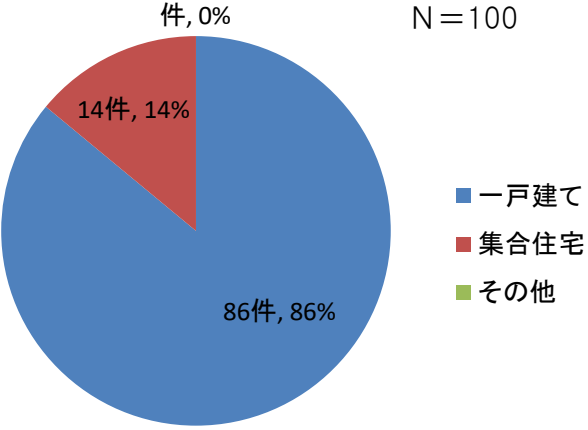


居住エリア



- ・ 受診世帯の86%が郊外に居住、14%が都市部に居住。
- ・ 受診世帯の50%が郊外の「公共交通への代替不可」の地域に居住しており、自家用車の使用が必要な世帯が約5割を占めていると推測される。

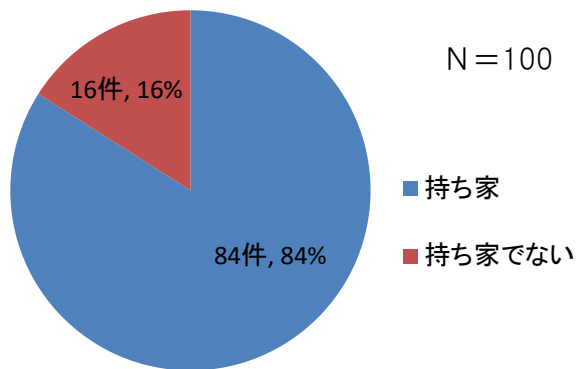
家の造り



- ・ 受診世帯の86%が一戸建て、14%が集合住宅である。

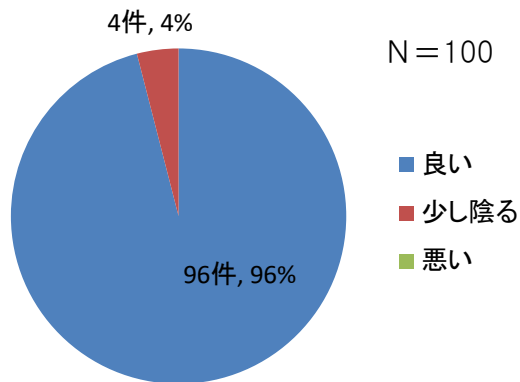
※「都市部」、「郊外（公共交通への代替が可能）」、「郊外（公共交通への代替が不可）」の分類は、診断時に実態に合わせて判断したもの。

家の所有



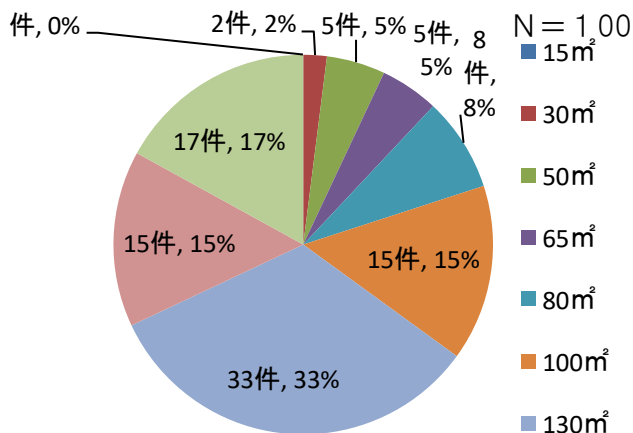
・受診世帯の84%が持ち家である。

屋根の日当たり



・屋根の日当たりが良い住宅は受診世帯の96%。
太陽光発電システム設置の可能性を検討できる余地が大きいと推測される。

家の延べ床面積

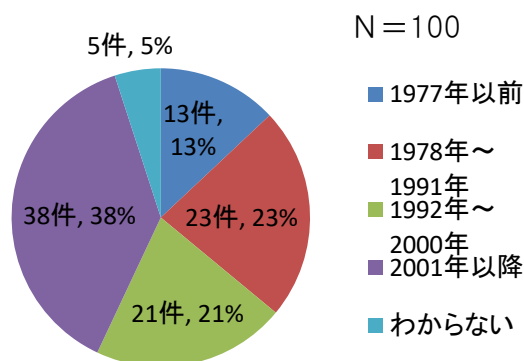


・延べ床面積について、130m²が33%、100m²が15%で、それらをあわせると受診世帯の48%を占める。
平均を計算すると約115m² となる。

<参考>一住宅当たり延べ床面積の都道府県比較
茨城県は107.79m²

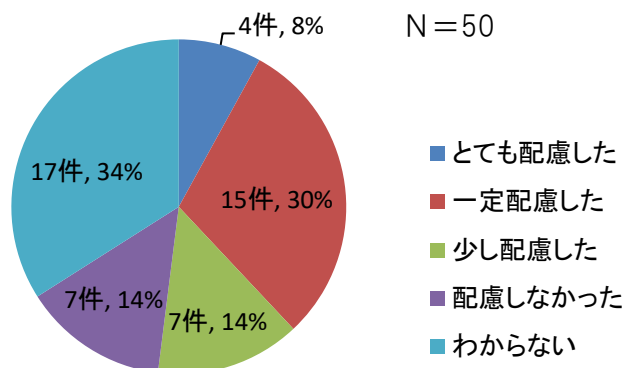
出所：令和4年度 住宅経済関連データ（国土交通省ホームページ）

建築年代



・1992年以降に建築した住宅が59%。
1991年以前に建築した36%程が建替え及び改築時期と想定され、省エネ住宅導入の可能性が高い。

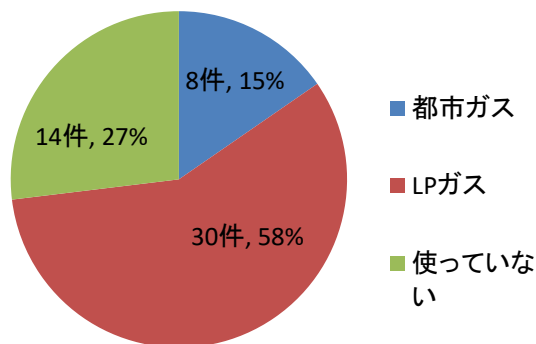
建築時の断熱への配慮



・「わからない」という回答以外では、断熱を「とても配慮した」、「一定配慮した」、「少し配慮した」住宅が26件（52%）であった。

ガスの種類

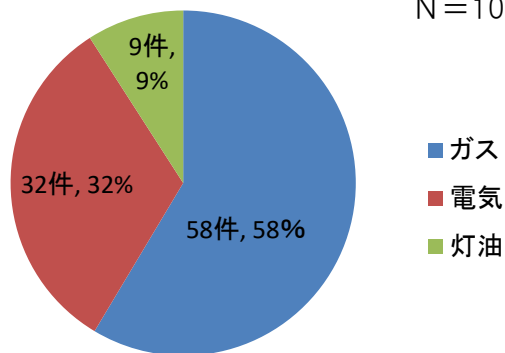
N=52



・受診世帯の76%が「ガス」を使用。58%が「LPガス」、15%が「都市ガス」を使用。

風呂の熱源

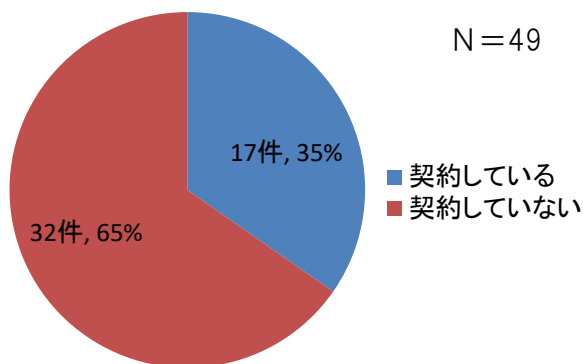
N=100



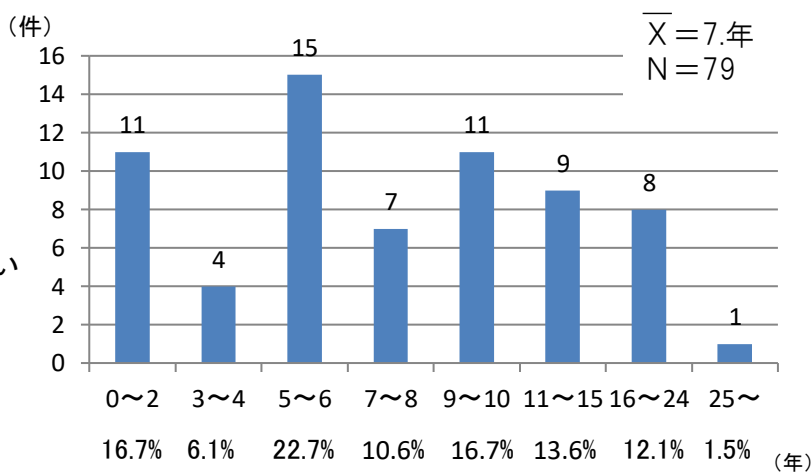
・受診世帯の58%が「ガス」を風呂の熱源として使用。

電気の夜間料金契約

N=49



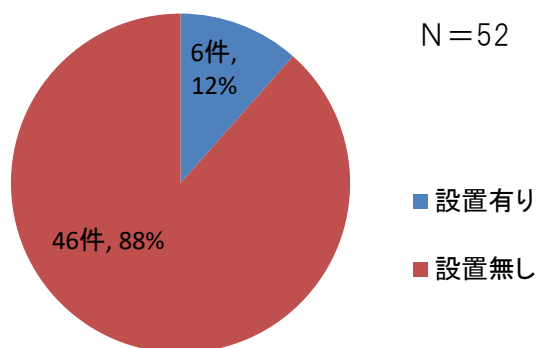
・有効回答49件中35%（17世帯）が電気の夜間料金契約をしている。



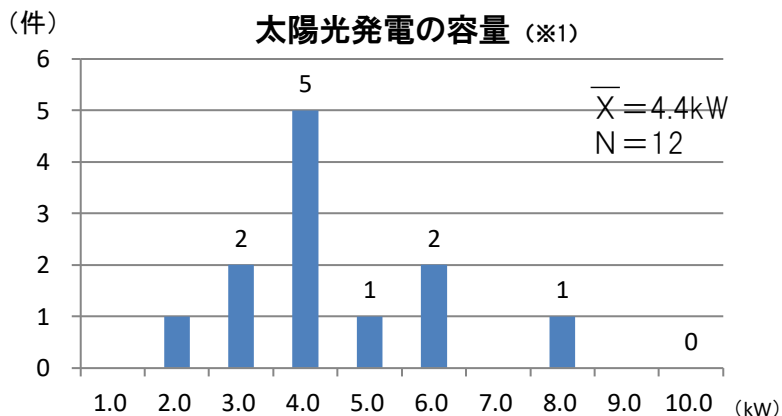
・冷蔵庫の使用年数について、平均は7.1年。
・9年以上使用している冷蔵庫は全体の43.9%あり、これらを最新の高効率省エネタイプの冷蔵庫に買い替えることは、CO₂排出量削減効果が大きいと考えられる。

太陽光発電の設置

N=52



・太陽光発電を設置している受診世帯は12%。



・設置された太陽光発電の発電容量は、4.0kWが多い。

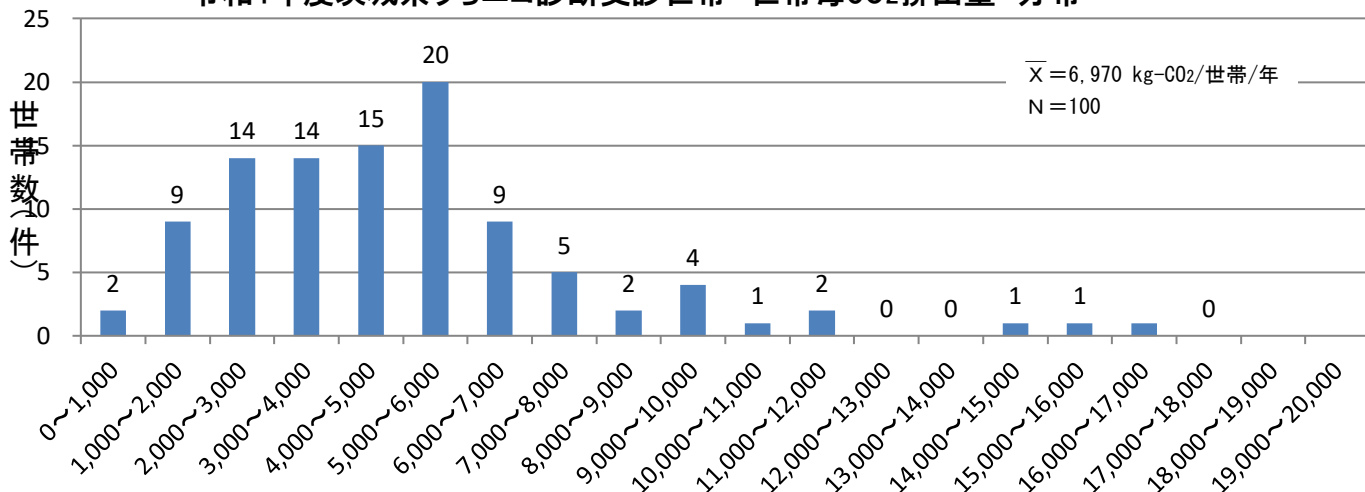
※1：当該データは、診断時に太陽光発電の容量を確認できた数値の集計に基づく。

●2-2. 受診前のCO2排出量

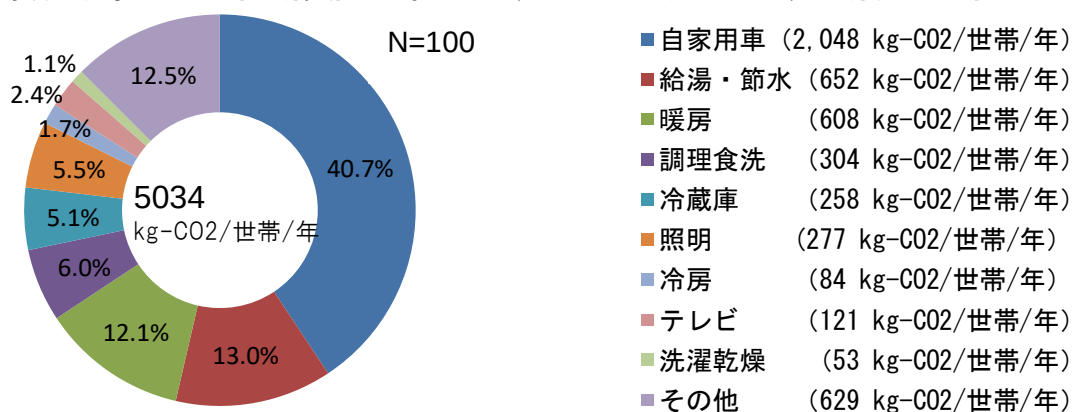
受診世帯数 (世帯)	総排出量 (t-CO ₂ /年)	平均 (kg-CO ₂ /年)	最大 (kg-CO ₂ /年)	最小 (kg-CO ₂ /年)
100	505	5048	16,125	720

- ・事前調査に基づき、受診世帯の受診前の現況推計を行った。
- ・受診世帯100世帯の受診前のCO₂排出量は年間561t-CO₂、1世帯あたり平均は5,611kg-CO₂と推計された。

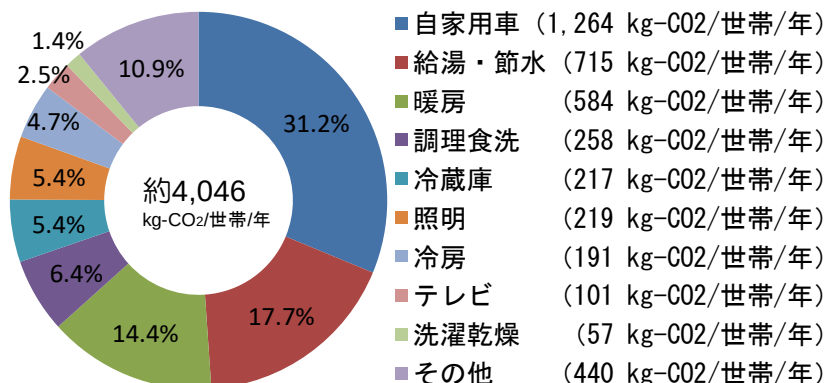
令和4年度茨城県うちエコ診断受診世帯 世帯毎CO2排出量 分布



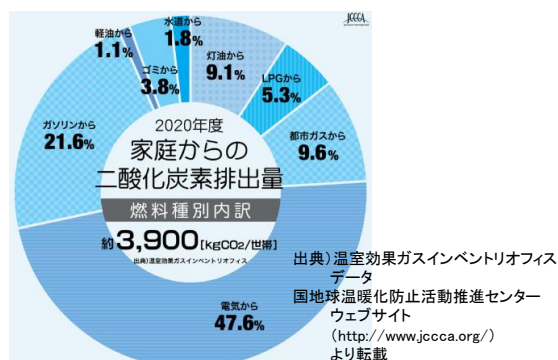
令和4年度茨城県うちエコ診断受診世帯 CO2排出量 内訳 (CO2排出源別 比率)



<参考> 令和3年度うちエコ診断(全国) CO2排出量 内訳



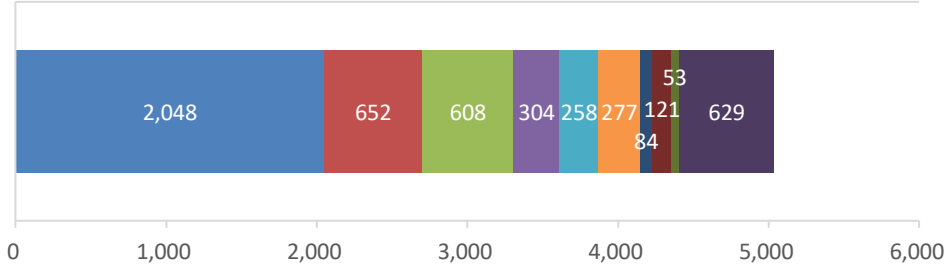
<参考> 2020年度家庭からのCO2排出量



- ・受診世帯100世帯の受診前の1世帯あたり平均CO₂排出量 (年間5,034kg-CO₂/世帯) は、令和3年度うちエコ診断の結果 (全国平均年間約4,046kg-CO₂/世帯) より988kg-CO₂/世帯 多く、温室効果ガスインベントリオフィスデータ (2020年度全国平均3,900 kg-CO₂/世帯) より2,122kg-CO₂/世帯 多い。
- ・CO₂排出量の内訳としては、自家用車からの排出が全体の40.7% (2,048 kg-CO₂/世帯/年) で最も多い。

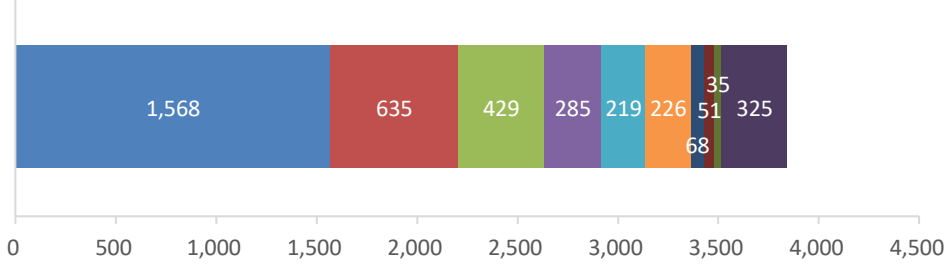
- 車 (2,048kg-co2/世帯/年)
- 給湯 (652kg-co2/世帯/年)
- 暖房 (608kg-co2/世帯/年)
- 調理食洗 (304kg-co2/世帯/年)
- 冷蔵庫 (258kg-co2/世帯/年)
- 照明 (277kg-co2/世帯/年)
- テレビ (84kg-co2/世帯/年)
- 冷房 (121kg-co2/世帯/年)
- 洗濯乾燥 (53kg-co2/世帯/年)
- その他 (629kg-co2/世帯/年)

県全体



- 車 (1,568kg-co2/世帯/年)
- 給湯 (635kg-co2/世帯/年)
- 暖房 (429kg-co2/世帯/年)
- 調理食洗 (285kg-co2/世帯/年)
- 冷蔵庫 (219kg-co2/世帯/年)
- 照明 (226kg-co2/世帯/年)
- テレビ (68kg-co2/世帯/年)
- 冷房 (51kg-co2/世帯/年)
- 洗濯乾燥 (35kg-co2/世帯/年)
- その他 (325kg-co2/世帯/年)

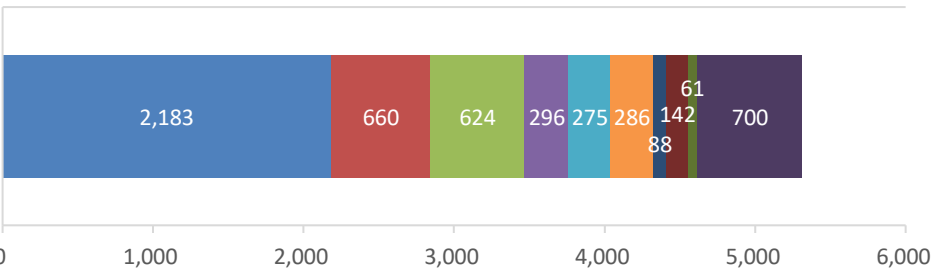
県北地域



- 車 (2,183kg-co2/世帯/年)
- 給湯 (660kg-co2/世帯/年)
- 暖房 (624kg-co2/世帯/年)
- 調理食洗 (296kg-co2/世帯/年)
- 冷蔵庫 (275kg-co2/世帯/年)
- 照明 (286kg-co2/世帯/年)
- テレビ (88kg-co2/世帯/年)
- 冷房 (142kg-co2/世帯/年)
- 洗濯乾燥 (61kg-co2/世帯/年)
- その他 (700kg-co2/世帯/年)

県央地域

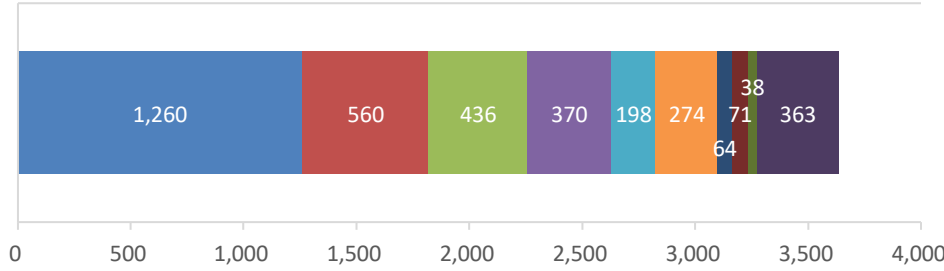
軸ラベル



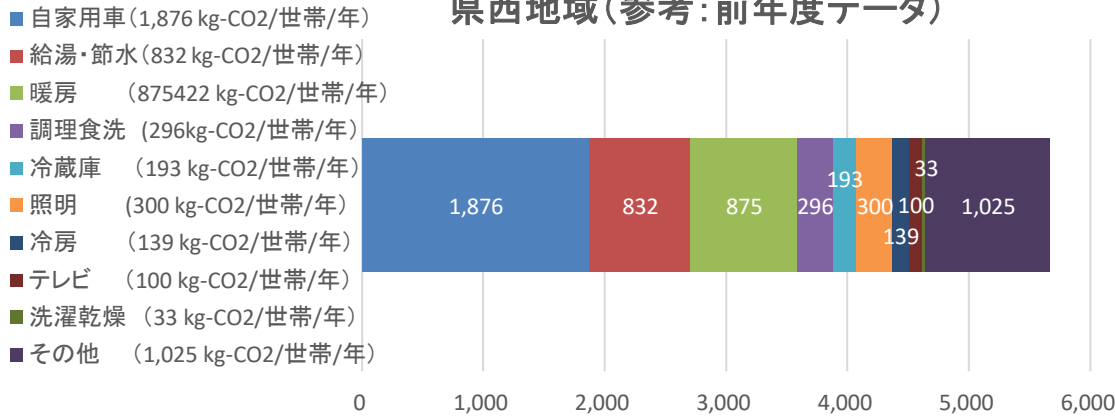
- 車 (1,260kg-co2/世帯/年)
- 給湯 (560kg-co2/世帯/年)
- 暖房 (436kg-co2/世帯/年)
- 調理食洗 (370kg-co2/世帯/年)
- 冷蔵庫 (198kg-co2/世帯/年)
- 照明 (274kg-co2/世帯/年)
- テレビ (64kg-co2/世帯/年)
- 冷房 (71kg-co2/世帯/年)
- 洗濯乾燥 (38kg-co2/世帯/年)
- その他 (363kg-co2/世帯/年)

県南地域

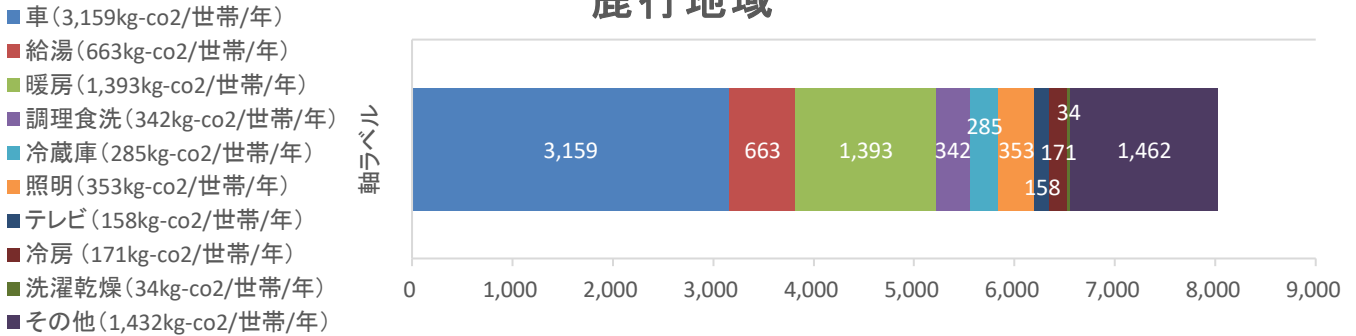
軸ラベル



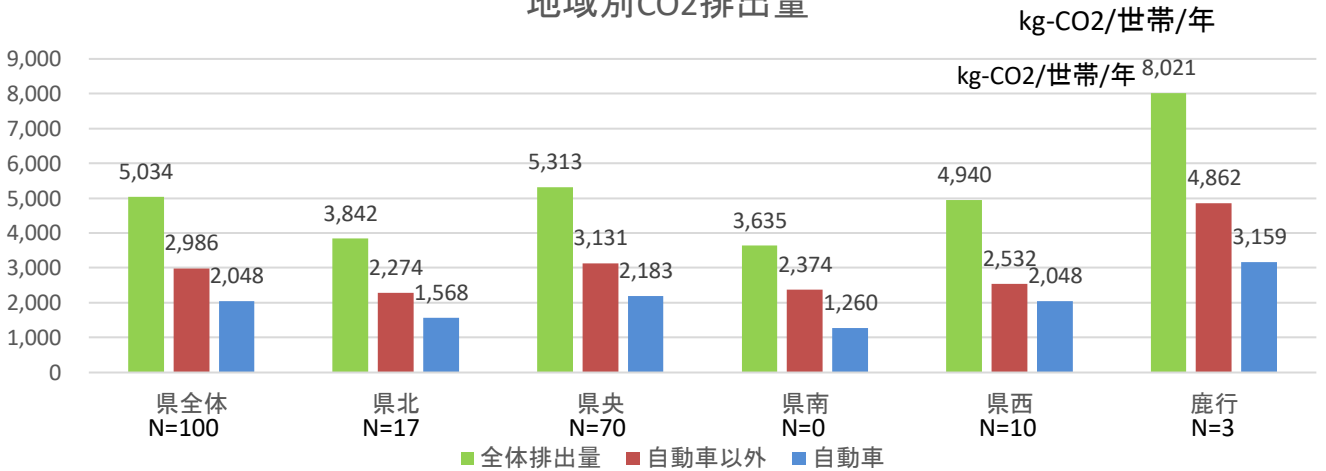
県西地域(参考:前年度データ)



鹿行地域



地域別CO2排出量

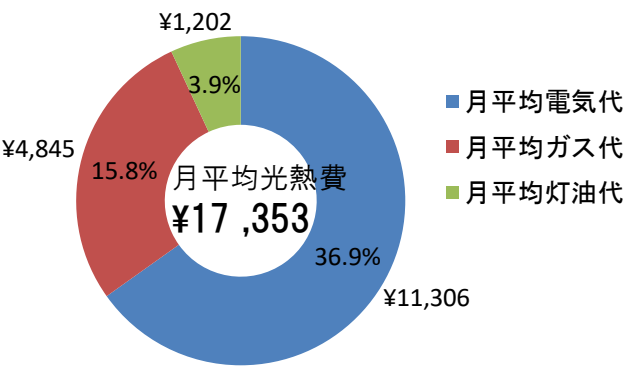


- ・ 県平均値と比べて鹿行地域は全体排出量が多く、自動車からのCO2排出量も多くなっている。これは県央地区への通勤および水戸地域への移動距離が長いと推定できる。
- ※県西地区でのデータは昨年度データを使用。

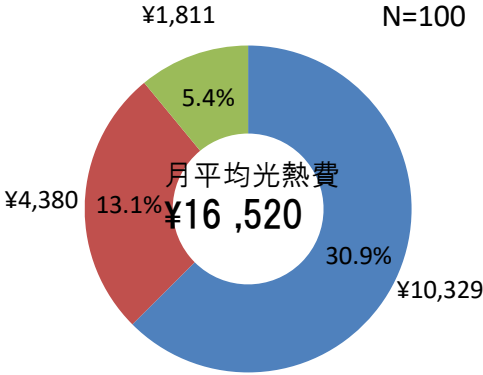
● 2－3．受診前の光熱費

受診世帯数	月平均光熱費	月平均電気代	月平均ガス代	月平均灯油代
100世帯	¥17,353	¥11,306	¥4,845	¥1,202

令和4年度茨城県うちエコ診断受診世帯
月平均光熱費 内訳

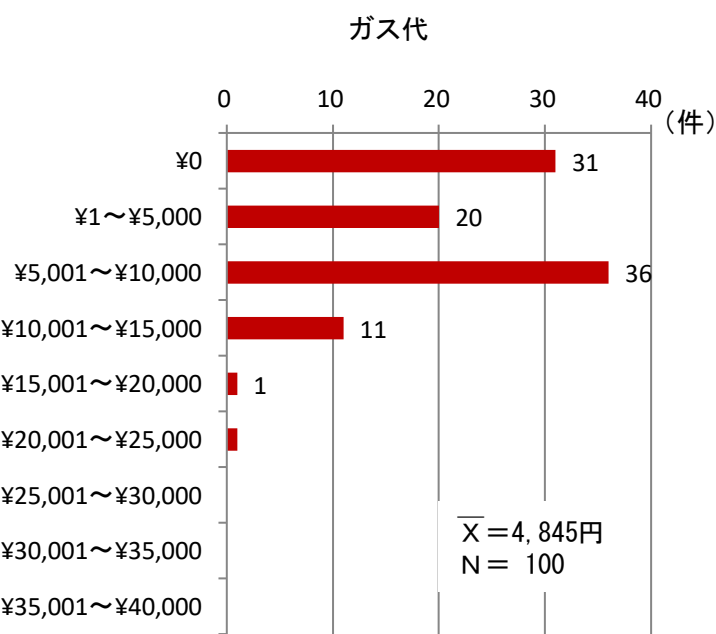
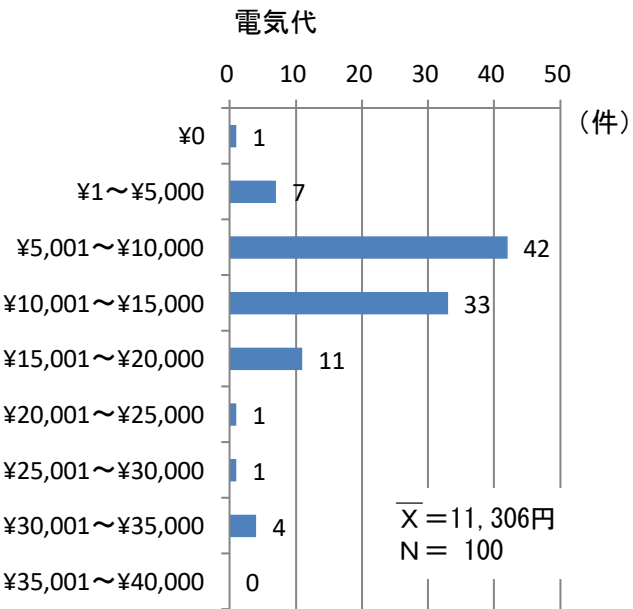


令和3年度茨城県うちエコ診断受診世帯
月平均光熱費 内訳



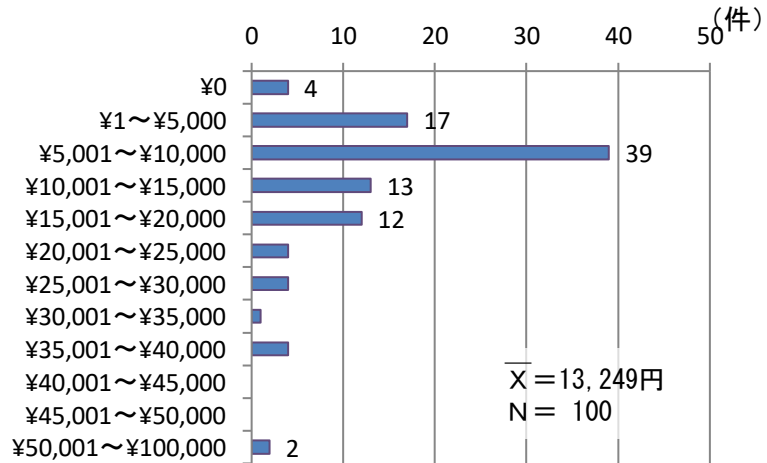
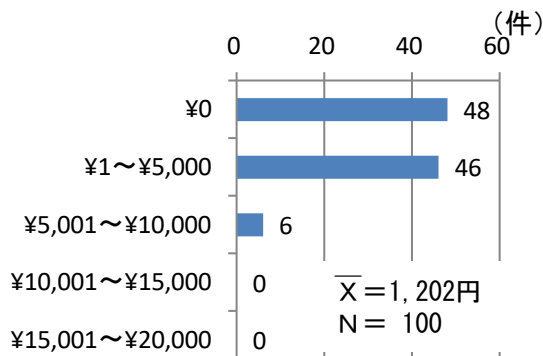
・受診世帯100世帯の受診前の1世帯あたり月平均光熱費は17,353円と推計された。
昨年度に比べて光熱費単価が上昇しているため光熱費の上昇傾向がみられる。

令和4年度茨城県うちエコ診断受診世帯 月平均光熱費 分布



車燃料代

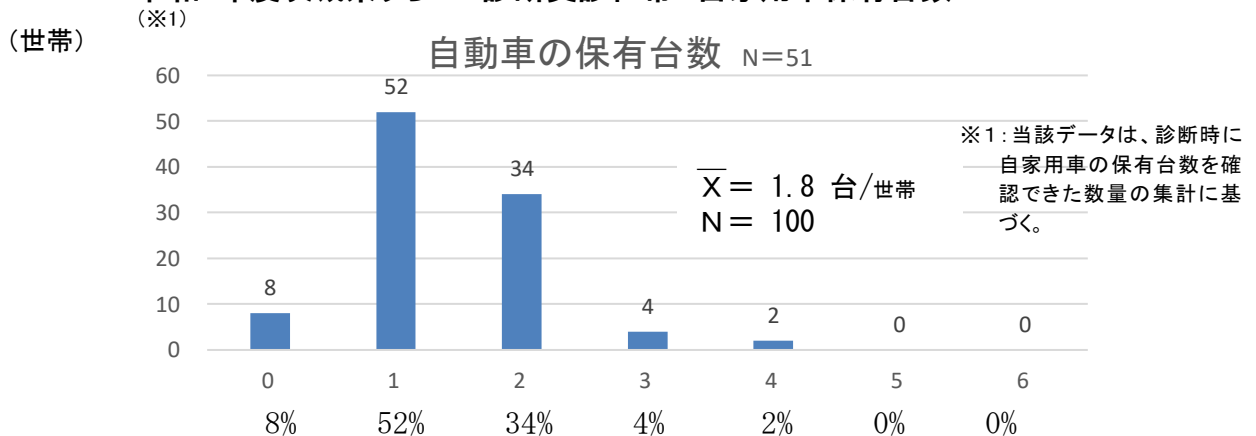
灯油代



・受診前の車燃料代（月平均）について、5,001円～10,000円が39世帯（39%）と最も多く、続いて5,000円以下が17世帯（18%）、10,000円～15,000円の13世帯（15%）の順となる。

●2-4. 受診世帯の自家用車保有台数

令和4年度茨城県うちエコ診断受診世帯 自家用車保有台数



・診断時に全世帯に保有台数を確認した、40%が車を2台以上保有。平均自家用車保有台数は1.8台。
・自家用車2台保有が34世帯（34%）と最も多く、続いて1台保有の52世帯（52%）、3台保有の4世帯（4%）の順となる。

<参考>自家用乗用車の世帯当たり普及台数（都道府県別）（4年令和3月末現在）：1.552台（全国7位）

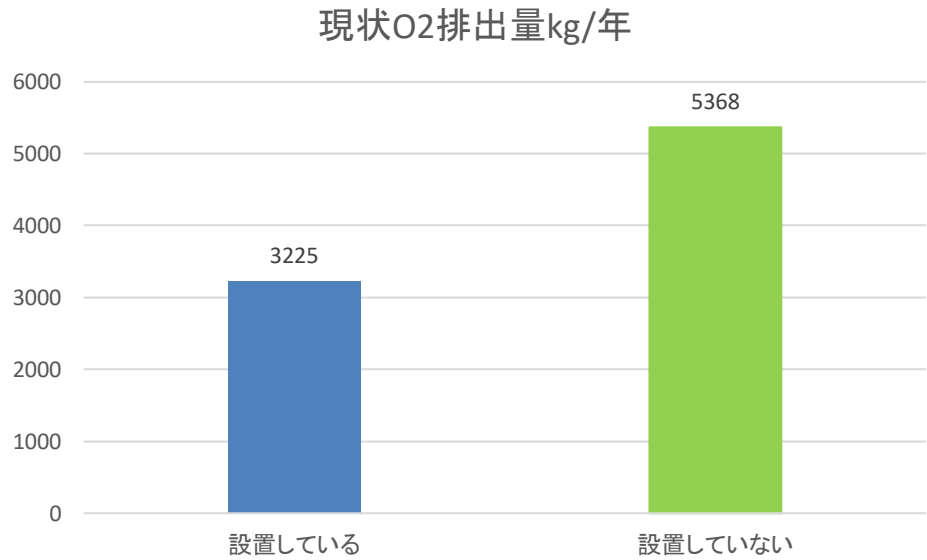
出所：一般財団法人自動車検査登録情報協会ホームページ

● 2－5．受診前の消費電力量

受診世帯数 (世帯)	年間消費電力量 (kWh/年)	平均 (kWh/年)	最大 (kWh/年)	最小 (kWh/年)
100	338,273	3,383	14,357	248

・受診世帯100世帯の年間平均消費電力量は3,383kWh/年と推計された。

● 2－6．太陽光設置とCO2排出量の関係



	58.4	総発電量kw	現状CO2総排出量	平均発電量kw	現状CO2総排出量平均
設置している	12	50.3	26,280	4.4	3,325
設置していない	46	—	246,928	—	5,368

・太陽光発電はCO2の排出削減に効果が大いことを示している。

3. 効果測定

● 3－1．CO2排出量の変化

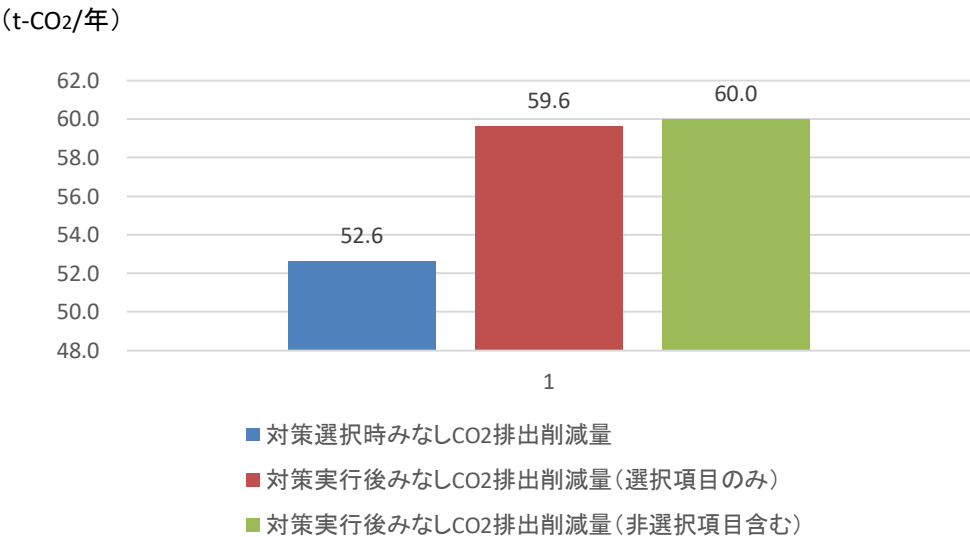
	事後調査回答家庭（N=72）
診断前の現状のCO2排出量	345（t-CO ₂ /年）
対策選択時みなしCO2排出量（※1）	307（t-CO ₂ /年）
対策実施後のみなしCO2排出量（事後調査による）（※2）	295（t-CO ₂ /年）

※1：診断時に、提案された対策の中から、受診者が選択した対策をすべて実行したとみなした推計量。
※2：事後調査において、診断時に選択した対策を実際に実行した、あるいは、実行予定と報告があった対策実行後の推計量。

● 3－2．CO2排出量の削減効果

- ・対策選択時みなしCO2排出削減量（※3）は年間52.6t-CO₂（100世帯）、1世帯あたり平均は526kg-CO₂と推計された。
- ・対策実行後みなしCO2排出削減量（選択項目のみ）（※4）は年間59.6t-CO₂（100世帯）、1世帯あたり平均は596kg-CO₂と推計された。
- ・対策実行後みなしCO2排出削減量（非選択項目含む）（※5）は年間60t-CO₂（100世帯）、1世帯あたり平均は600kg-CO₂と推計された。対策選択時と比較すると、74kg-CO₂（1世帯当たり）削減量が増加しており、対策項目以外の取り組みによるものと推測される。これらが本取り組みの効果と思われる。

※3：受診者が診断時に選択した対策をすべて実行した場合に見込まれる受診世帯のCO2排出削減量。
※4：事後調査において、受診者が診断時に選択した対策について、実際に実行した、あるいは、実行予定と報告があったものから見込まれる受診世帯のCO2排出削減量。
※5：事後調査においては、診断時に受診者が選択した対策項目に加えて、診断ソフトが「効果が高い」と判断した項目についても、受診者に対して一覧表として提示している。当該一覧表の全ての対策項目のうち、受診者が実際に実行した、あるいは、実行予定と報告があったものから見込まれる受診世帯のCO2排出削減量。

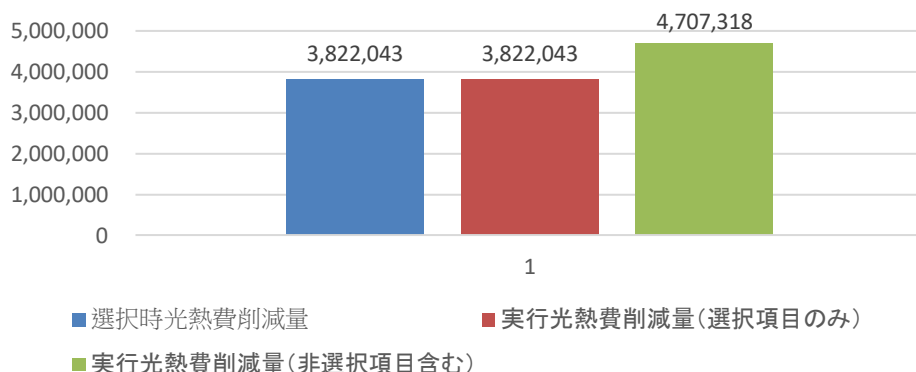


	世帯数	削減量	1世帯当たり平均
対策選択時みなしCO2排出削減量（※3）	100	52.6 t-CO ₂ /年	526kg-CO ₂ /年
対策実行後みなしCO2排出削減量（選択項目のみ）（※4）	100	59.6 t-CO ₂ /年	596kg-CO ₂ /年
対策実行後みなしCO2排出削減量（非選択項目含む）（※5）	100	60t-CO ₂ /年	600kg-CO ₂ /年

● 3－3．光熱費の削減効果

- ・ 対策選択時光熱費削減額は年間382万円（100世帯）、1世帯あたり平均は38,220円と推計された。
- ・ 対策実行後光熱費削減額（選択項目のみ）は年間382万円、1世帯あたり平均は38,220円と推計された
- ・ 対策実行後光熱費削減額（非選択項目含む）は年間471万円、1世帯あたり平均は47,073円と推計された。

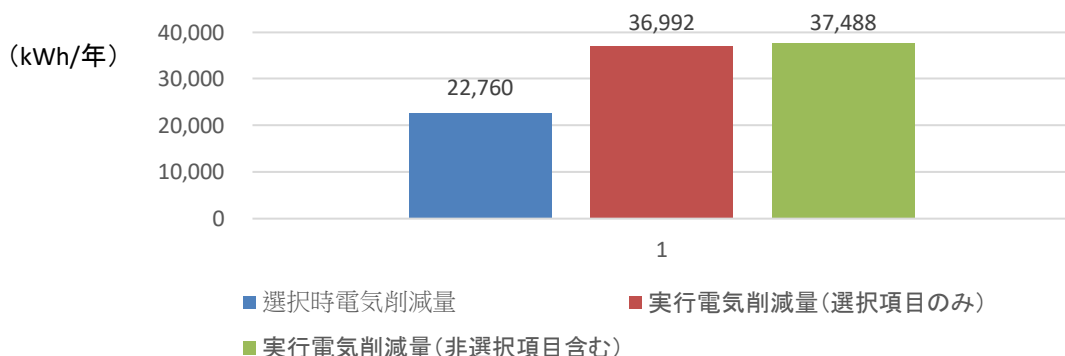
（万円/年）



	世帯数	削減額	1世帯当たり平均
対策選択時光熱費削減額	100	382万 円/年	38,220円/年
対策実行後光熱費削減額 (選択項目のみ)	100	382万 円/年	38,220円/年
対策実行後光熱費削減額 (非選択項目含む)	100	471万 円/年	47.073円/年

● 3－4．消費電力量の削減効果

- ・ 対策選択時消費電力削減量は年間22,760kWh（100世帯）、1世帯あたりの平均は228kWhと推計された。
- ・ 対策実行後消費電力削減量（選択項目のみ）は年間36,992kWh、1世帯あたりの平均は370kWhと推計された。
- ・ 対策実行後消費電力削減量（非選択項目含む）は年間37,488kWh、1世帯あたりの平均は375kWhと推計された。

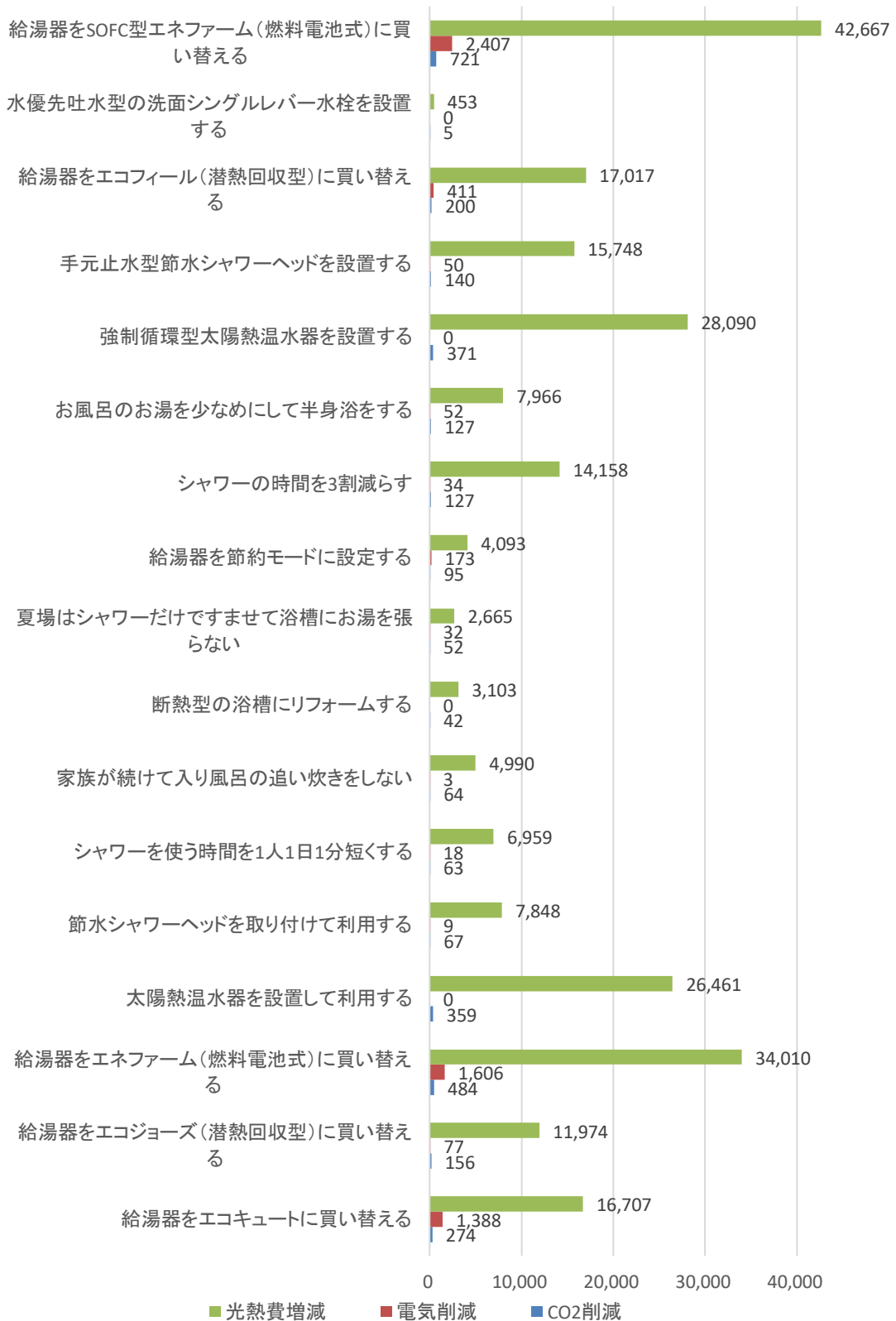


	世帯数	削減量	1世帯当たり平均
対策選択時消費電力削減量	100	22,760 kWh/年	228 kWh/年
対策実行後消費電力削減量 (選択項目のみ)	100	36,992kWh/年	370 kWh/年
対策実行後消費電力削減量 (非選択項目含む)	100	37,488kWh/年	375kWh/年

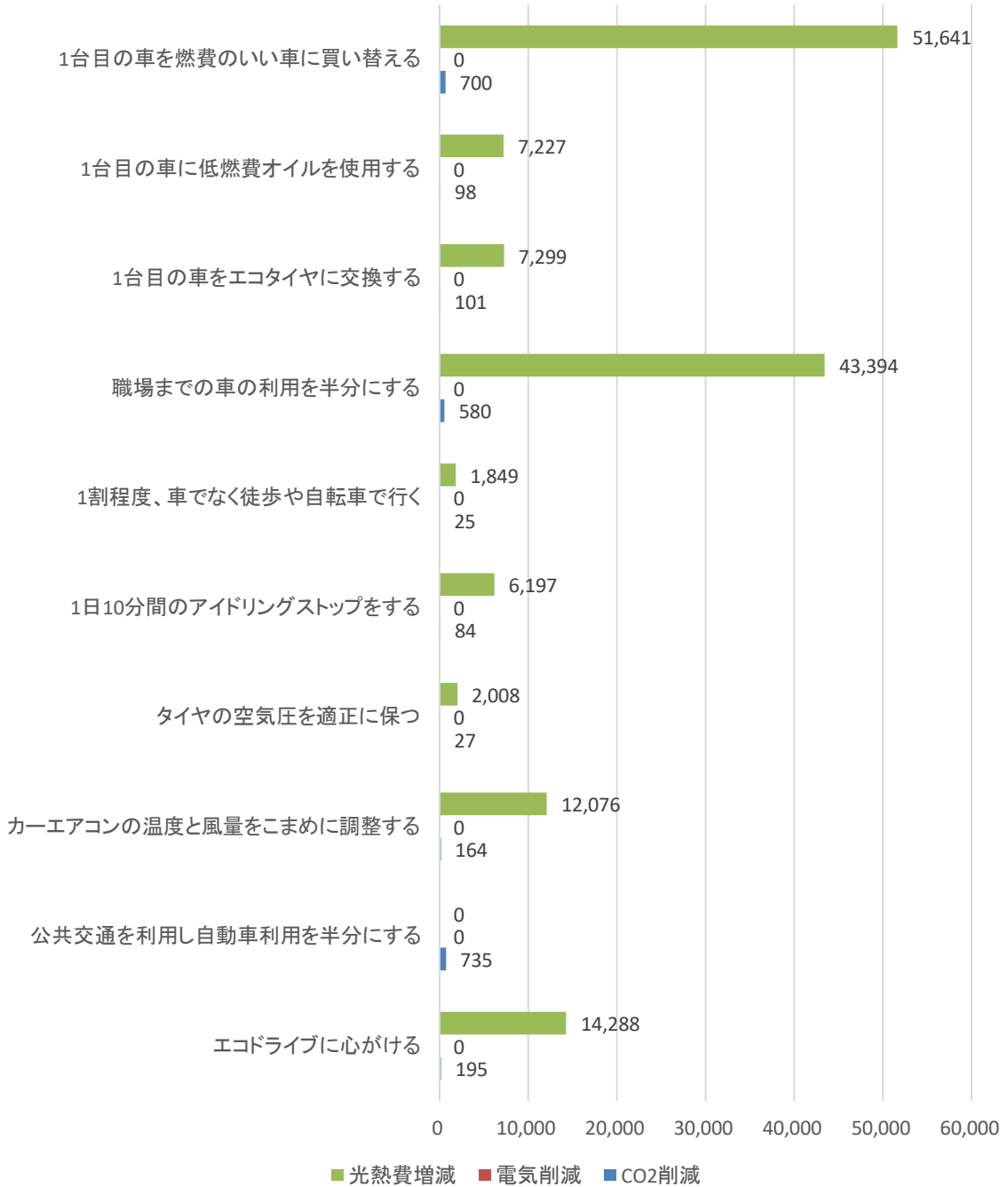
● 3-5. 個別省エネ対策の削減効果

- ・ 診断時に提案のあった各種省エネ対策の実行後の光熱費、CO2, 電気代の削減効果。
- ・ 各対策を実行したときの数字は削減量を示した。

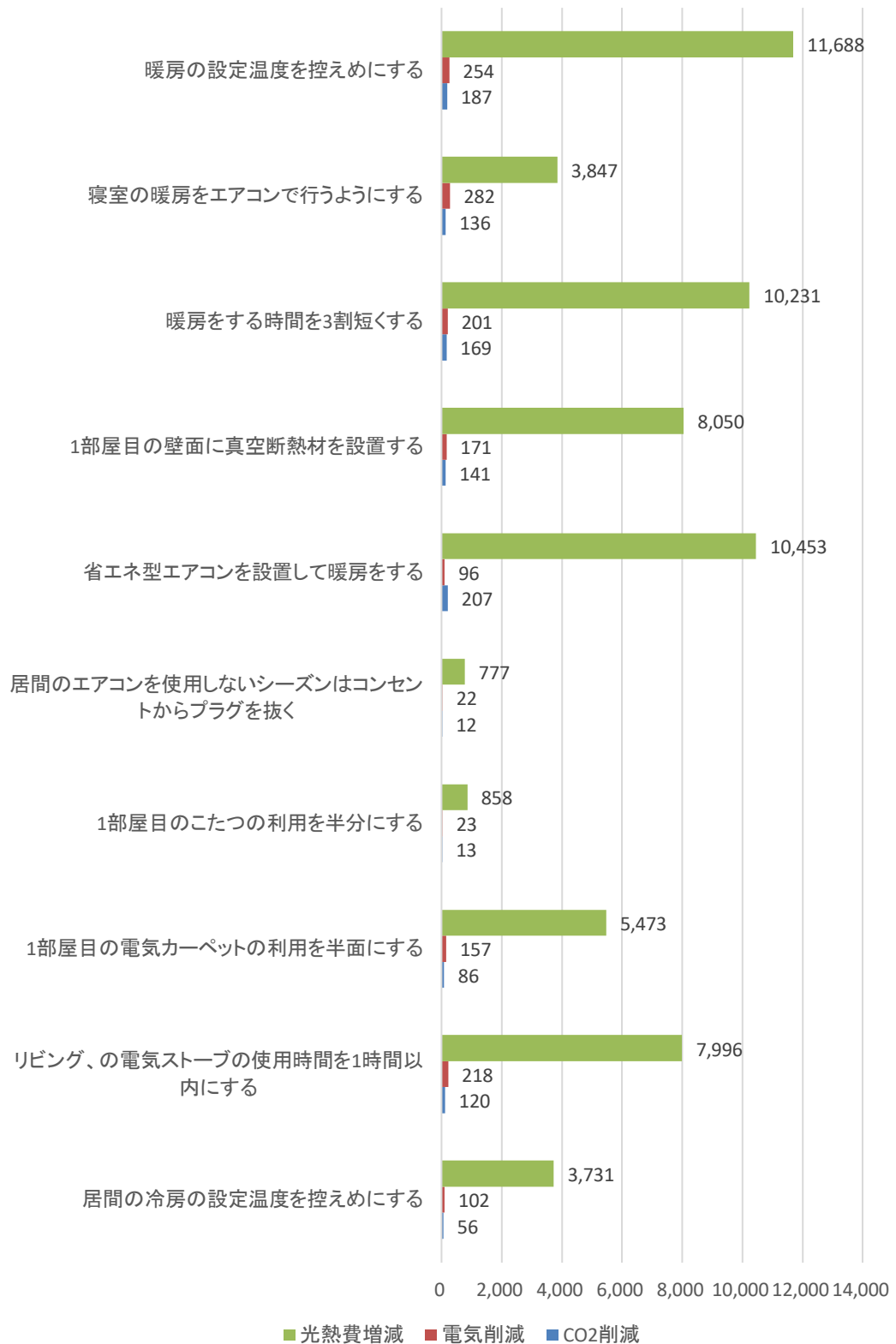
給湯節水



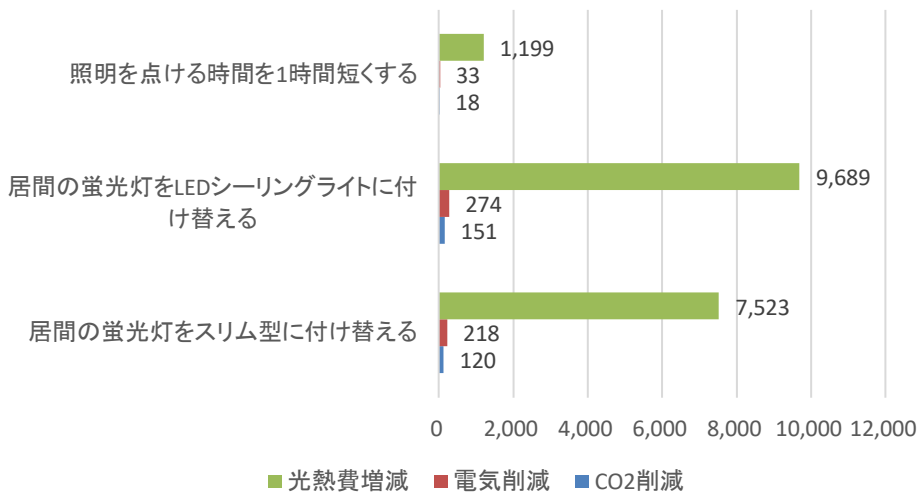
自動車



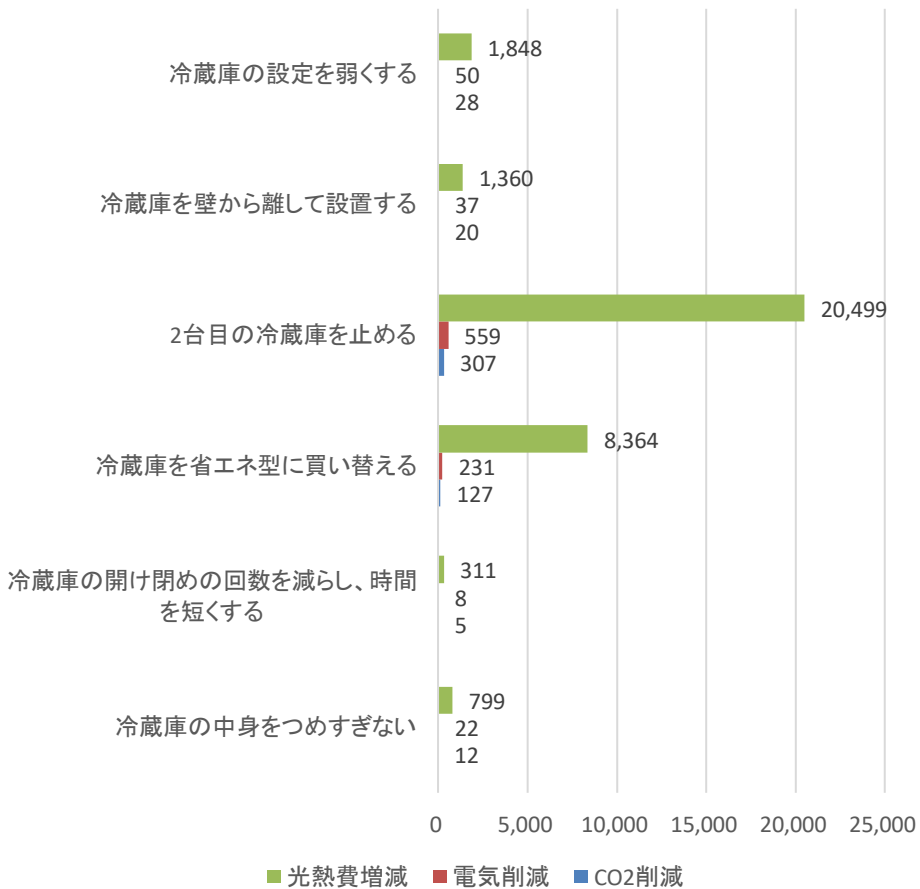
冷暖房



照明

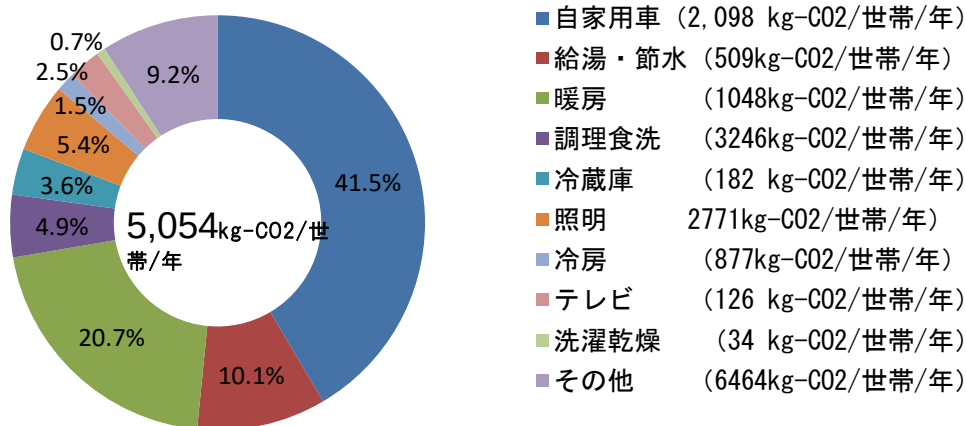


冷蔵庫

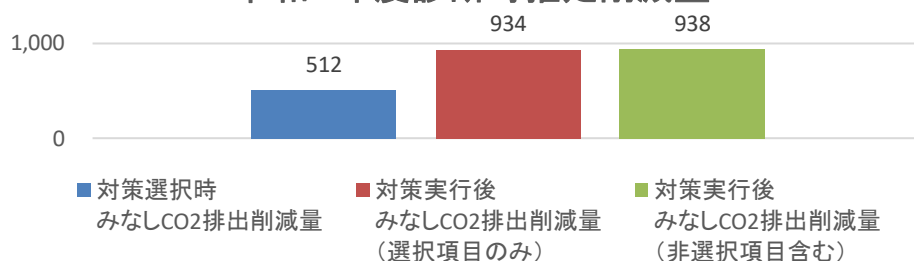


● 3－6 モニター世帯（10世帯）のCO2排出状況

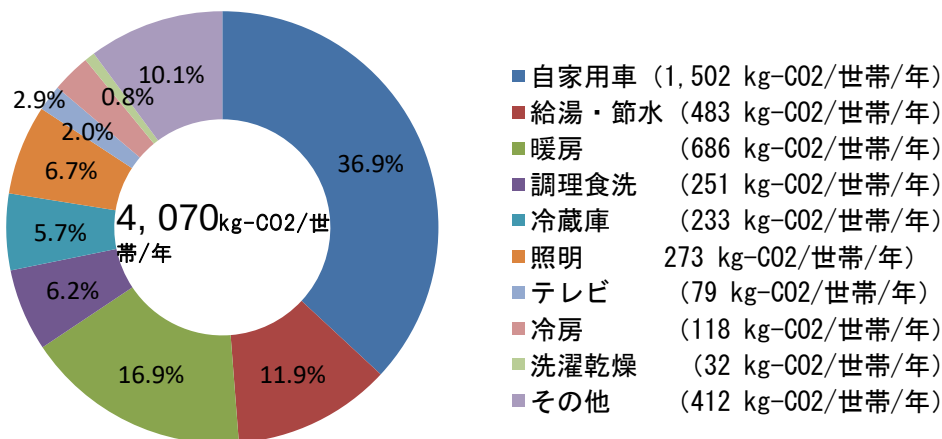
令和3年度CO2排出量



令和3年度診断時推定削減量



令和4年度CO2排出量



- ・本年度受診100世帯の平均CO2排出量は5,034kg-CO2/世帯/年であり、モニター世帯平均は4,070kg-CO2/世帯/年とかなり排出量は少ない結果であった。
- ・うちエコ診断のモニターを希望を家庭では日ごろからエコ意識が高いことが推察される。
- ・モニター世帯は令和3年度のCO2排出量は5,054kg-CO2であつが2年目の本年は4,070kg-CO2で20%程度の削減効果が得られた。
- ・前年度の診断時事後アンケートから推定された削減量は対策実行後みなしCO2排出削減量(選択項目のみ)でもー500g-CO2なので、推定値から大きく上回る結果であった。
- ・各種光熱費単価の高騰も節約志向に影響をあ立てたと思われる。

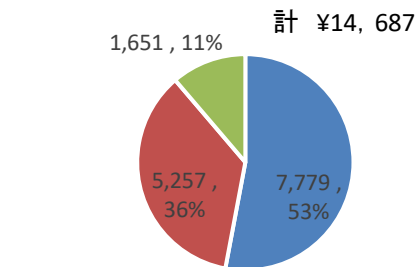
● 3－7モニター世帯の光熱費季節的変動

モニター世帯の1世帯あたりの光熱費割合の季節的変動を見ると電気代の占める割合が多いモニター世帯では冷暖房にエアコンを使用する世帯が多いためと推測できる。

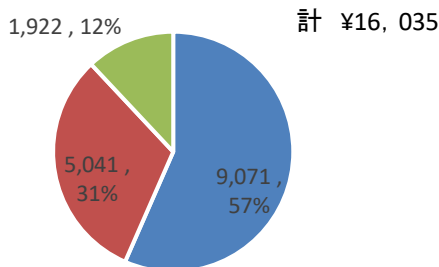
受診1年後での光熱費の割合の変化はほとんどなかった、これはエネルギーの使用形態に変化がなかったためと推察できる。

金額ベースでは1年後の方が各種光熱費単価が値上がりしているにもかかわらず大幅な上昇は避けられている、うちエコ診断の効果ができていると推察できる。

令和3年月平均光熱費

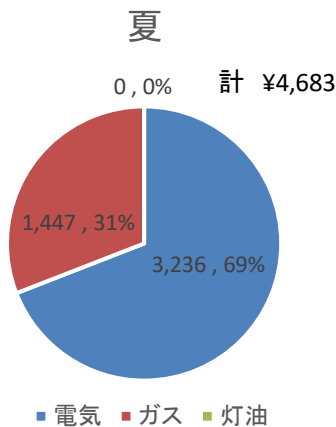
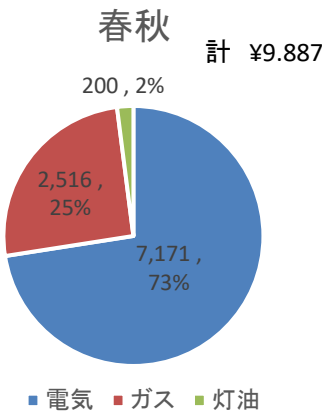
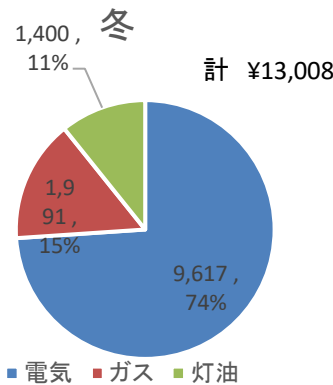


令和4年月平均光熱費

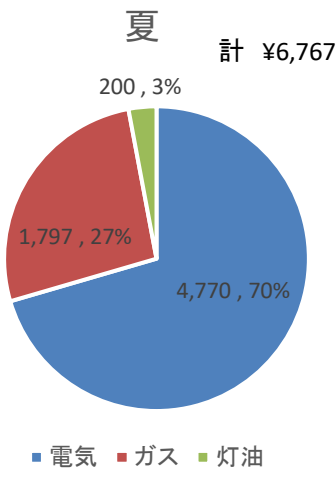
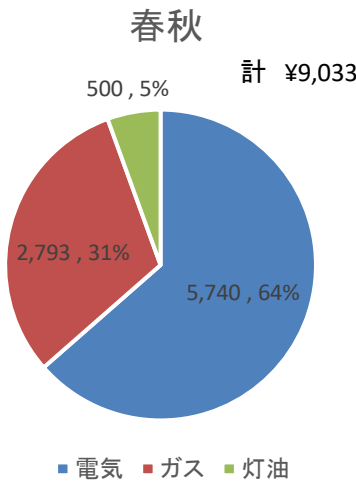
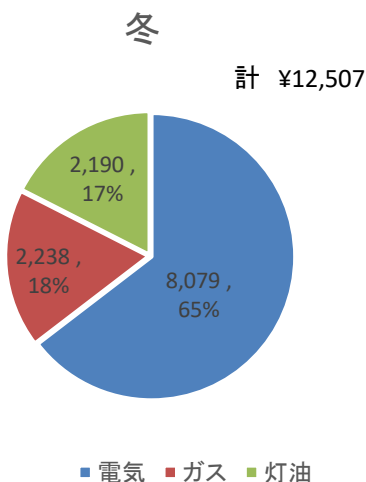


■ 月平均電気代 ■ 月平均ガス代 ■ 月平均灯油代 ■ 月平均電気代 ■ 月平均ガス代 ■ 月平均灯油代

令和3年光熱費季節的変動



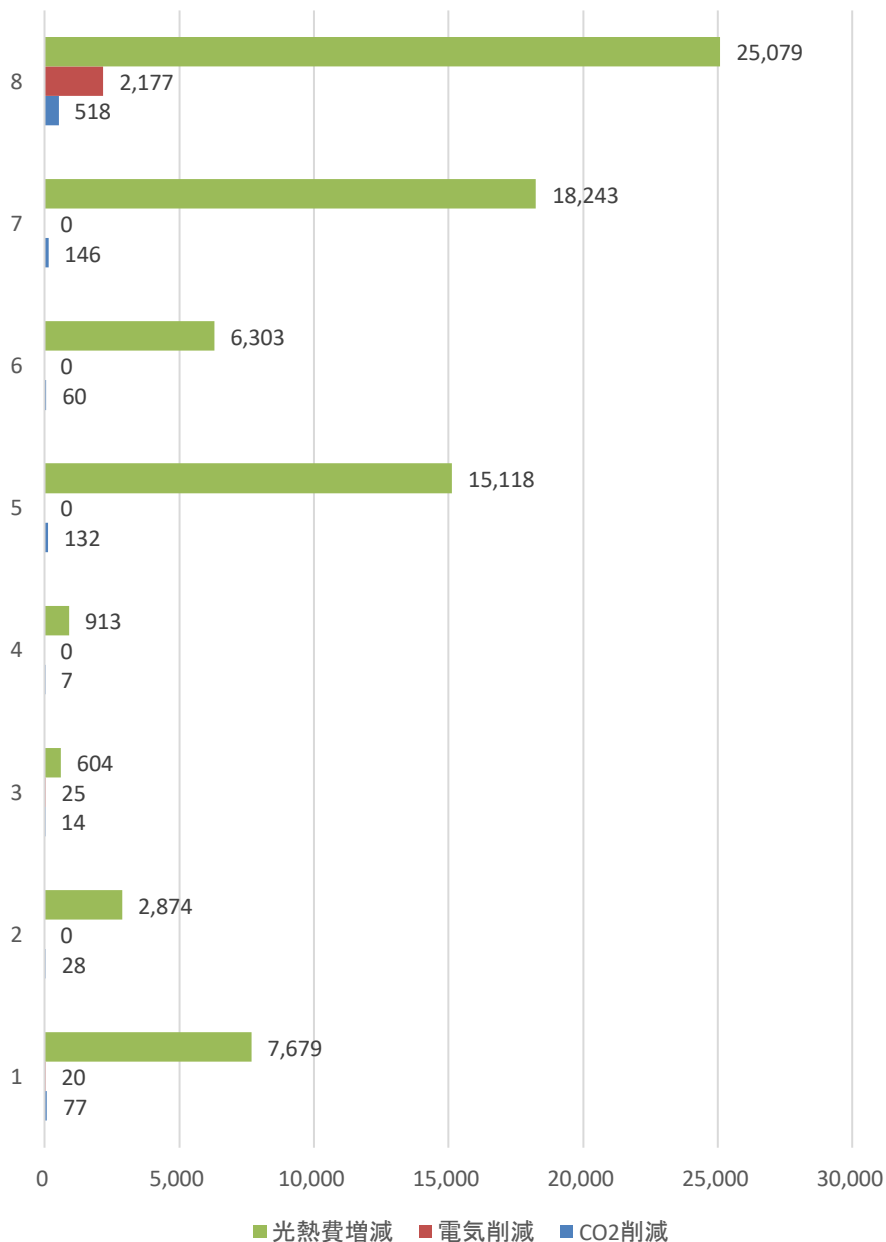
令和4年光熱費季節的変動



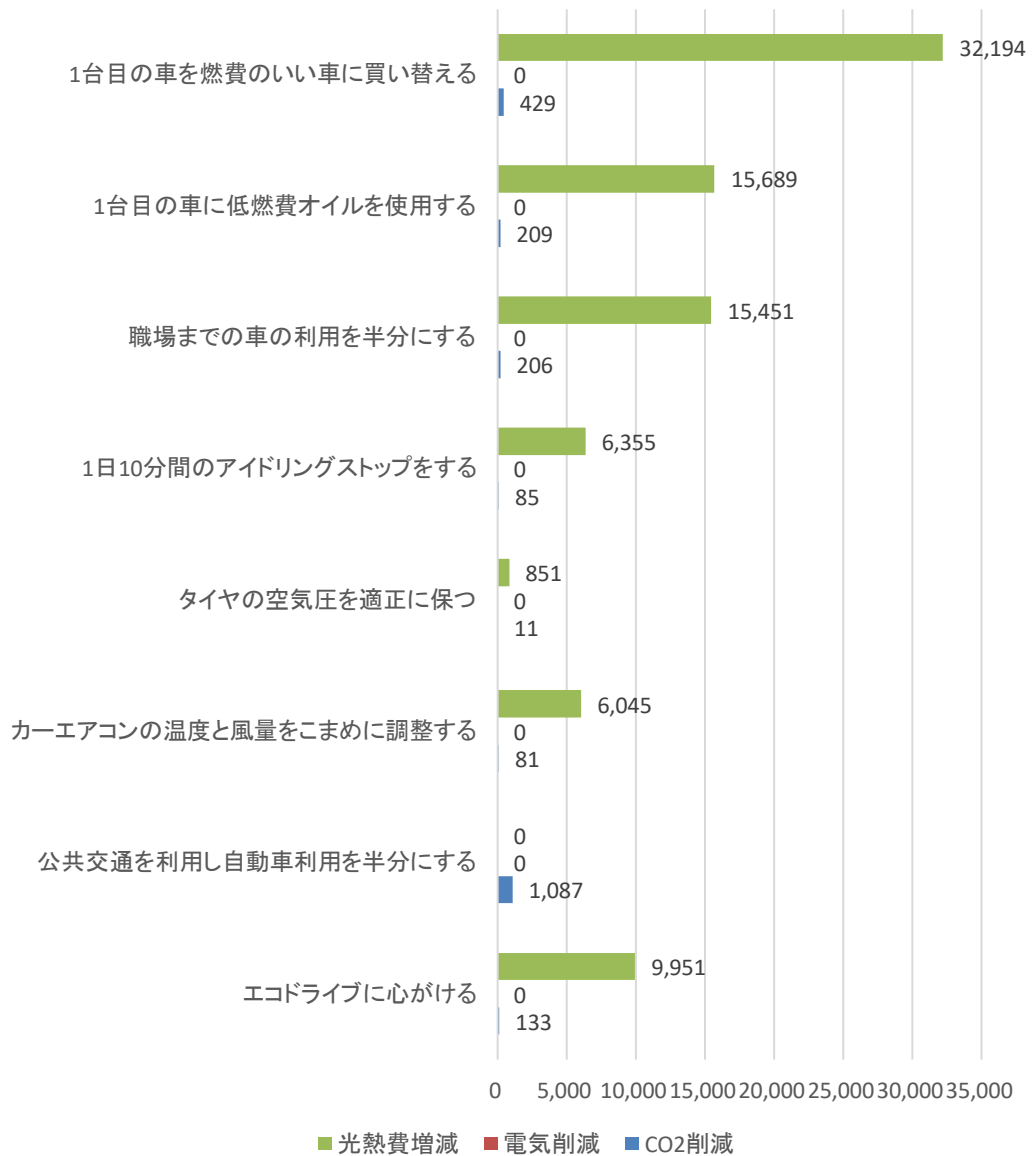
● 3－8モニター世帯での個別省エネ対策の削減効果

- ・診断時に提案のあった各種省エネ対策の実行後の光熱費、CO2、電気代の削減効果。
- ・各対策を実行したときの数字は削減量を示した。

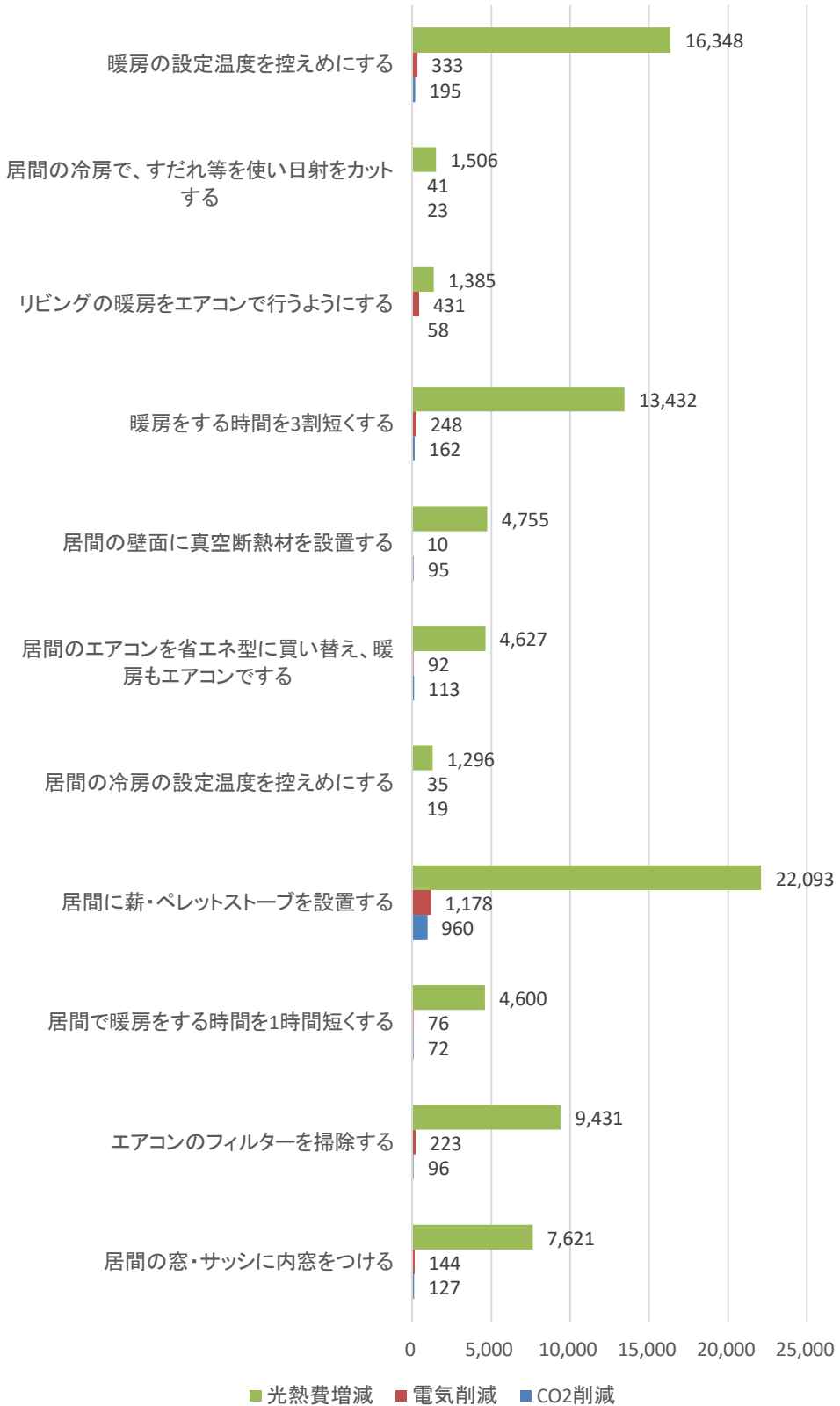
給湯節水



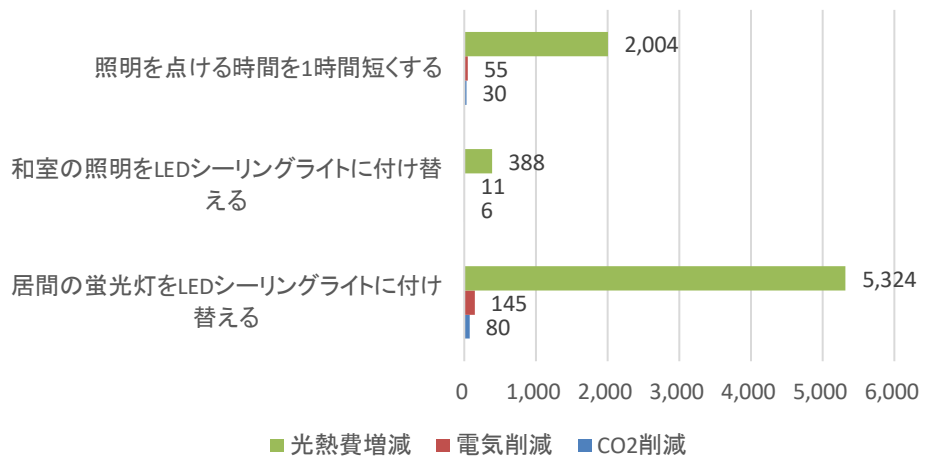
自動車



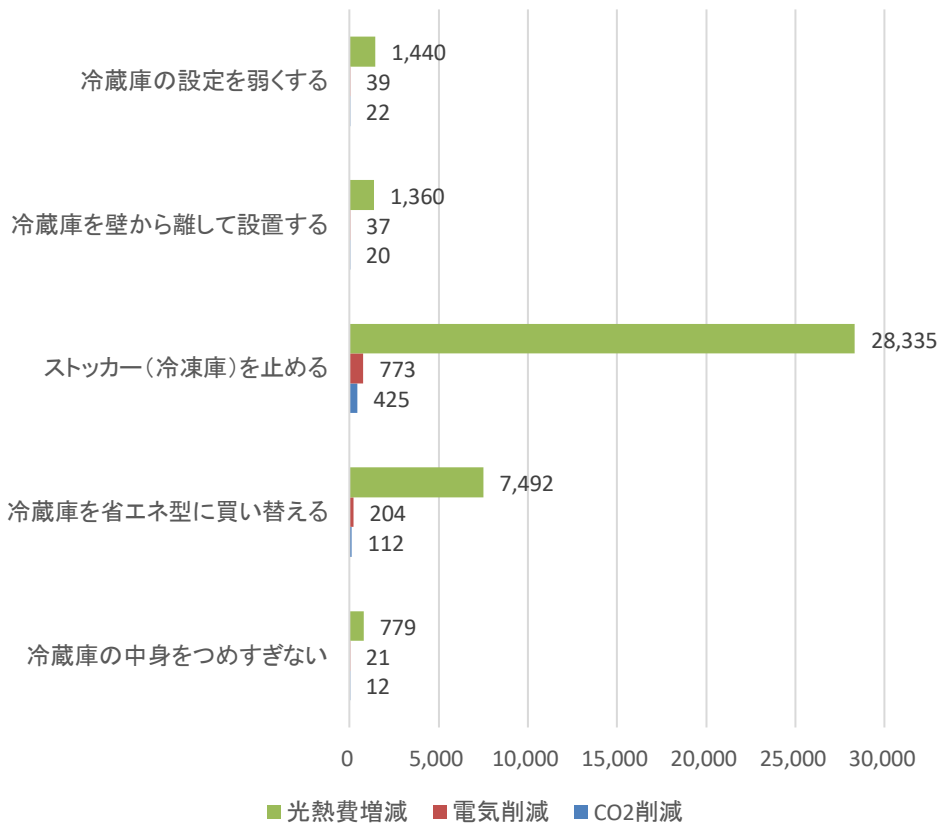
冷暖房



照明

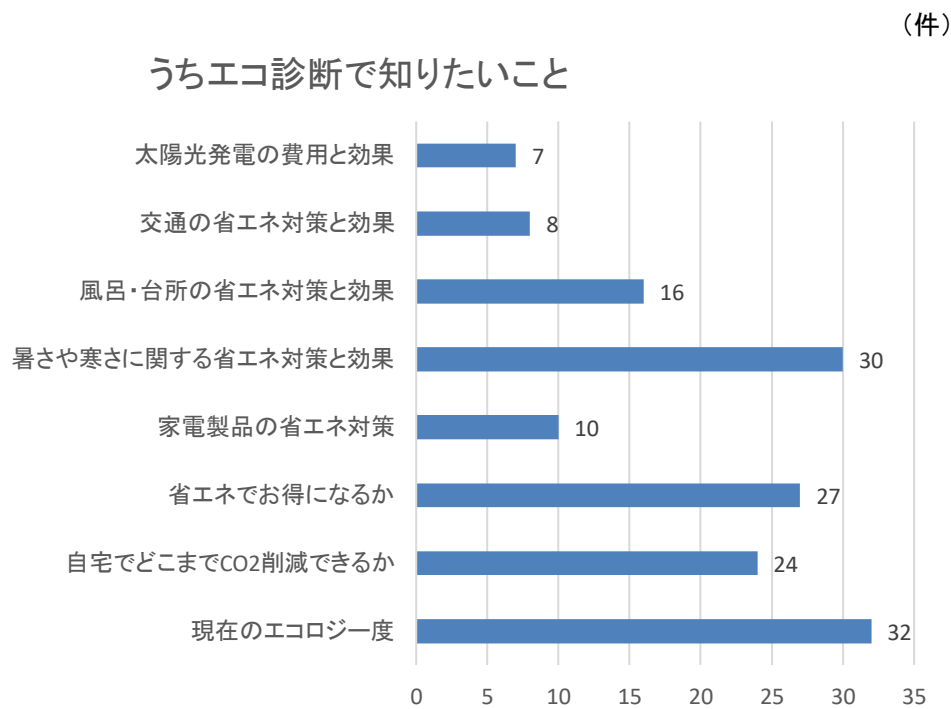


冷蔵庫

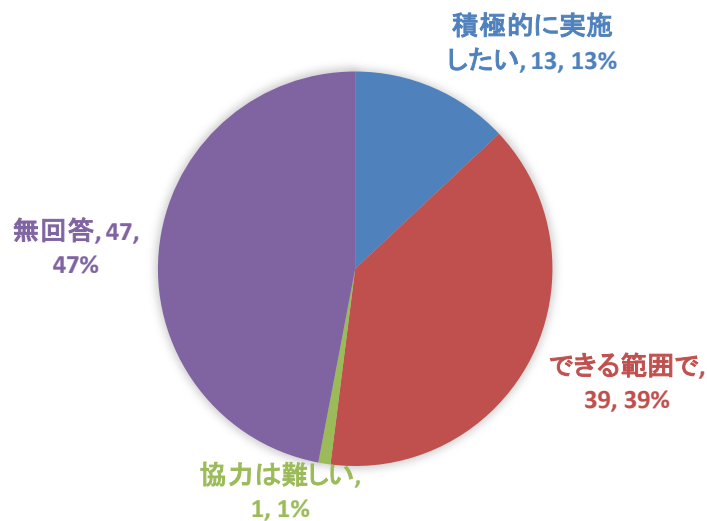


4. うちエコ診断で知りたいこと

- ・ 事前調査票で「うちエコ診断で知りたい内容」を知りたい項目を選択式で選ぶ方法（複数回答あり）で集計。
- ・ 温暖化防止、省エネ行動の実施意識では積極的に実施、出来る範囲でが約53%となった。



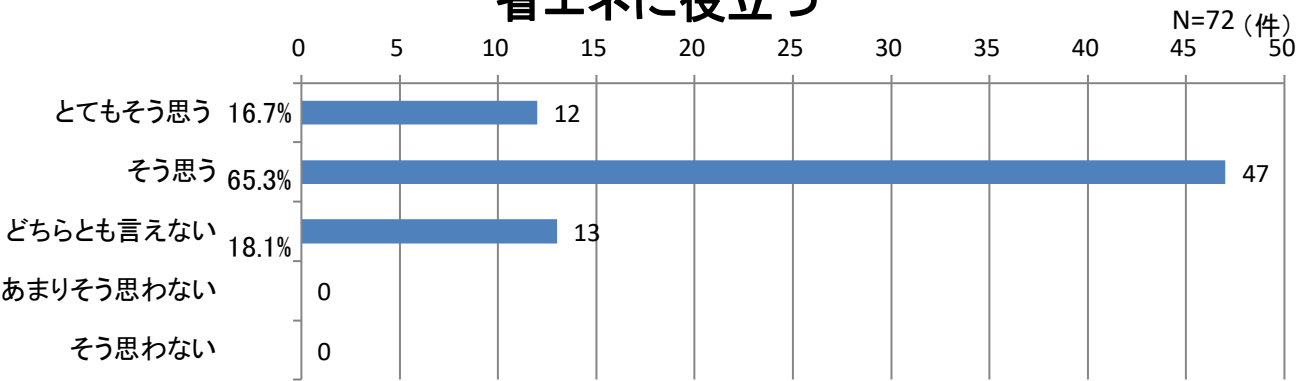
温暖化防止・省エネ行動の実施意識



5. 満足度調査の結果

- ・うちエコ診断実施 約3か月後に、事後調査票により、対策の実施状況と併せて、満足度調査を行った。結果は以下のとおり。
- ・「省エネに役立つ」という質問に対しては、事後調査票提出世帯の内59%から、「とてもそう思う」「思う」という評価をいただいた。

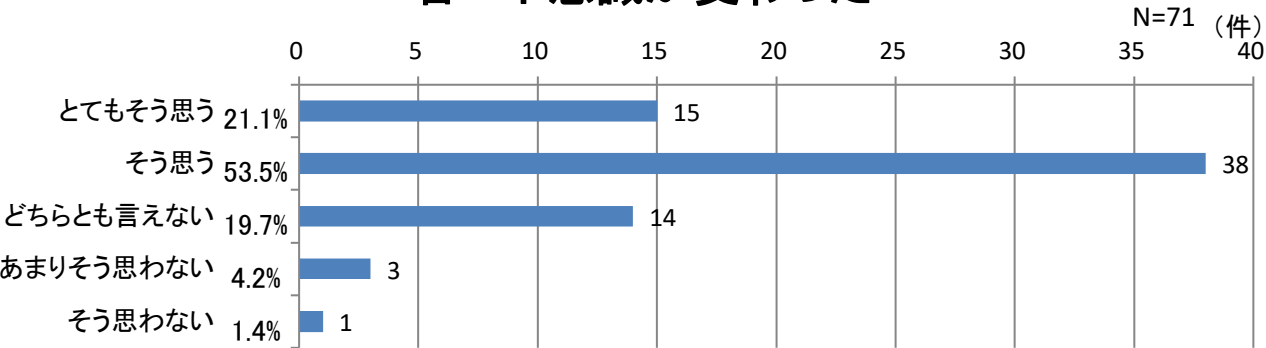
省エネに役立つ



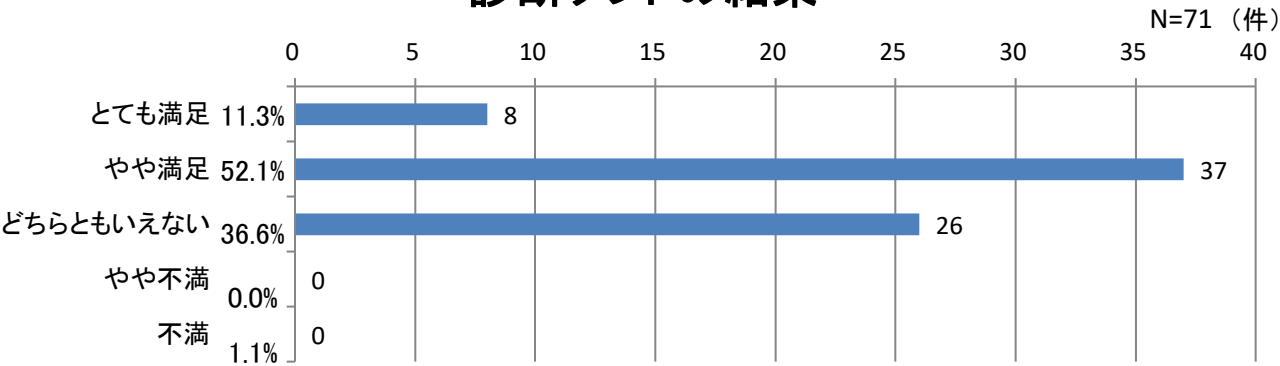
手軽にできる



省エネ意識が変わった



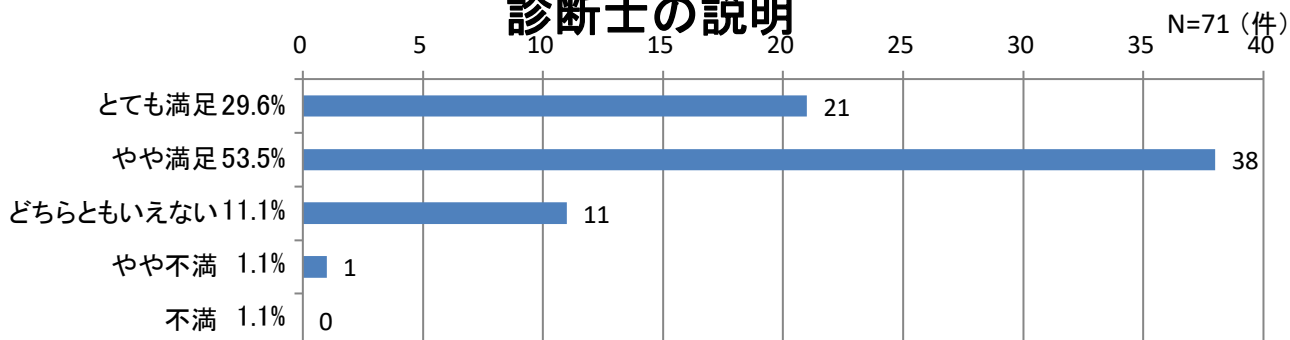
診断ソフトの結果



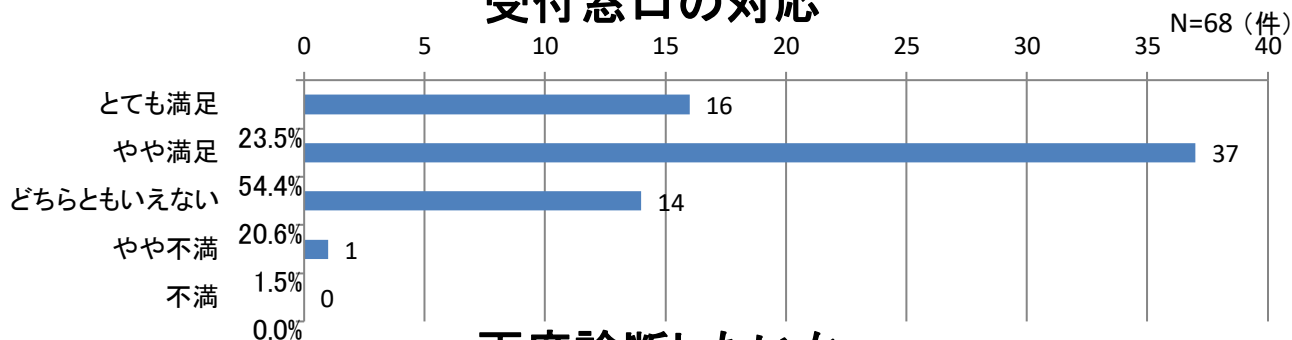
提案された内容



診断士の説明



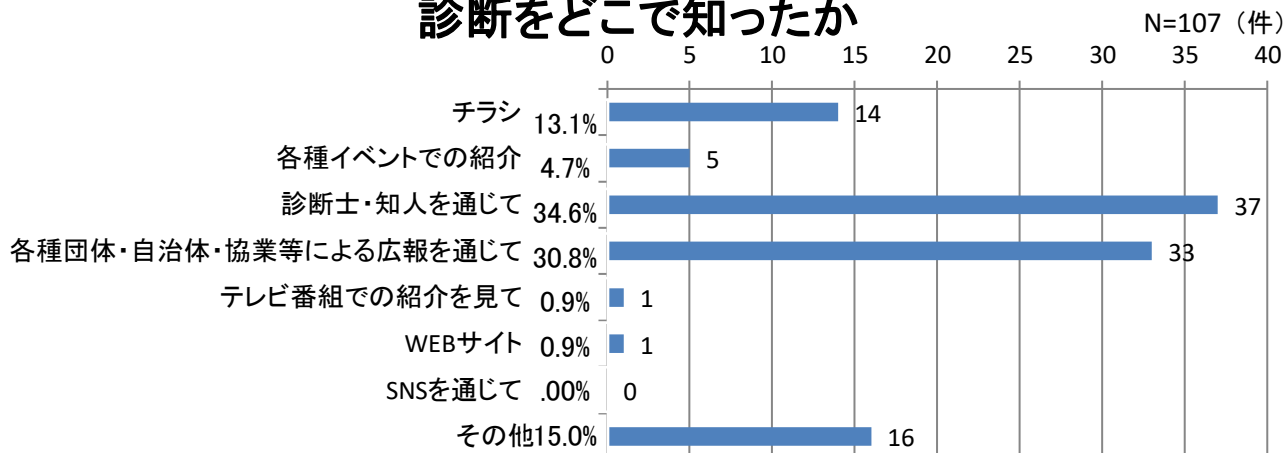
受付窓口の対応



再度診断したいか



診断をどこで知ったか



6. 事後調査での自由意見

- ・補助金支援の情報を簡単に知ることができるようにする。
- ・住宅設備の更新を行わなければ改善が難しく意欲はあっても、実現に不可能な項目が多いのが残念でした。
- ・エコを意識するようになりました。節電のすすめもあり、なるべくエコを志していきます。
- ・経済的に余裕があれば思い通りにエコな家を建てたり、リフォームできるけど、無理な家もあると思います。地方では公共交通機関が無く、どうしても車に頼らわざるを得ないと思います。
- ・老人には言葉が難しく、（専門用語）取組ずらいと思います。
- ・お金のかからない内容で提案して頂ければ、取り組みやすいと思います。
- ・賃貸にすんでいるので、設備面で難しいと感じた。
- ・光熱費による「CO2削減だけではなく、ゴミ削減や緑のカーテン設置などのCO2削減効果の算出できるようなソフトに改善してほしい。
- ・継続することが大切だと思いますので、これからもエコを続けたいと思います。
- ・電気代の高騰に伴いとても参考になった。エコの心がけを継続することが重要な課題である。
- ・家電製品（エアコン、冷蔵庫）はかなり年代物（20年以上）なので、買い替えは検討しているが費用がかかるのですぐには取り組めていない。省エネ家電委買い替えると毎月の電気代は安くなると伺ったので、家族で改めて話し合ってみたいと思います。

うちエコ診断 事前調査票

診断実施機関記入欄

コード	送付日	返信日	入力確認
診断士	診断日		
	場所		

以下の設問について、ご回答をお願いします。

受診者氏名	世帯人数	人
ご自宅住所	〒 - (道・都・府・県)	(市・区・町・村)

■個人情報の取扱いについて

事前調査票の情報は、診断結果のお知らせを目的とした利用に限定し、関係者以外の第三者への提供は一切いたしません。なお、本制度の全体的な結果、成果の取りまとめを行うため、情報の一部を統計処理することがございますが、個人が特定できる状態で外部に公表することは一切ございません。

設問1 世帯構成について

	10歳未満	10歳～19歳	20歳～59歳	60歳以上
男	人	人	人	人
女	人	人	人	人

設問2 診断にあたっての関心について

温暖化防止・省エネ行動の実施 (いずれか一つの□に✓)	
☐ 積極的に実施したい	☐ できる範囲で ☐ 協力は難しい
うちエコ診断で知りたい内容 (あてはまるものすべての□に✓)	
☐ 現在の自宅のエコロジー度 ☐ 自宅でもどこまでCO ₂ を削減できるのか ☐ 省エネでお得になるのかどうか ☐ 家電製品の省エネ対策 (診断を希望する製品:) ☐ 暑さや寒さに関する省エネ対策と効果 ☐ 風呂・台所の省エネ対策と効果 ☐ 交通の省エネ対策と効果 ☐ 太陽光発電の費用と効果 ☐ その他 ()	

設問3 お住まいについて

家の造り	☐ 一戸建て ☐ 集合 ☐ その他	家の所有	☐ 持ち家 ☐ 持ち家でない
屋根の日当たり	☐ よい ☐ 少し陰る ☐ 悪い	太陽熱温水器	☐ 利用している ☐ 利用していない
太陽光発電	☐ 設置している () kW ☐ 設置していない	太陽光発電の設置年	☐ 2010年度以前 ☐ 2011年度 ☐ 2012年度 ☐ 2013年度 ☐ 2014年度以降
延べ床面積	☐ 5坪 (15㎡) ☐ 10坪 (30㎡) ☐ 15坪 (50㎡) ☐ 20坪 (65㎡) ☐ 25坪 (80㎡) ☐ 30坪 (100㎡) ☐ 40坪 (130㎡) ☐ 50坪 (165㎡) 以上 ☐ 分からない		
建築年代	☐ 昭和52 (1977) 年以前 ☐ 昭和53 (1978) 年～平成3 (1991) 年 ☐ 平成4 (1992) 年～平成12 (2000) 年 ☐ 平成13 (2001) 年以降 ☐ わからない		
断熱設計の配慮	☐ とても配慮した ☐ 一定配慮した ☐ 少し配慮した ☐ 配慮しなかった ☐ わからない		
断熱材の箇所	☐ 窓 ☐ 壁 ☐ 天井 ☐ 床		
窓の断熱	☐ 省エネ型複層ガラスか二重窓 ☐ 通常の複層ガラス ☐ 単板ガラス ☐ わからない		

設問4 熱源について

ガスの種類	☐ 都市ガス ☐ LPガス ☐ 使っていない	料理用コンロの熱源	☐ ガス ☐ 電気
お風呂の熱源	☐ ガス ☐ 電気 ☐ 灯油 ☐ 薪・温泉	電気の夜間料金契約	☐ している ☐ していない

設問5 電気・ガス・灯油代 (おおよその平均的な1カ月の金額) について

家で暖房や給湯などに灯油を使っていますか		☐ 使っている ☐ 使っていない		
	購入電気代	売電気代 (発電)	ガス代	灯油代
	(1カ月の発電で発電している方のみ)			
冬の1カ月の料金	円	円	円	円
春・秋の1カ月の料金	円	円	円	円
夏の1カ月の料金	円	円	円	円
新電力事業者 (PPS) と契約していますか		☐ 契約している ☐ 契約していない ☐ わからない		
電気料金単価	円/kWh	CO ₂ 排出係数	Kg-CO ₂ /kWh	

※1 灯油の平均単価の料金が不明な場合は、1年分の料金または量を以下のいずれかでお答えください。

A. 年間の灯油代がわかる場合		円/年
B. ホームタンクで購入している場合	タンク容量は	リットルタンクで 円/年
C. ポリタンク（18L）で購入している場合		円/年

設問6 部屋と冷暖房について

よく冷暖房する範囲は家のどの程度ですか？		☐ 家全体 ☐ 半分くらい ☐ 一部 ☐ 一部屋のみ ☐ 使わない	
日常的に使用している 暖房器具はどれで すか？（あてはまるものす べての□に✓）	☐ エアコン		
	☐ エアコン以外の電気暖房（電気ストーブ、セラミックファンヒーター、電熱床暖房等）		
	☐ ガス暖房（ガスストーブ、ガス床暖房、ガスファンヒーター等）		
	☐ 灯油暖房（石油ストーブ、石油ファンヒーター等）		
	☐ 夜間蓄熱式暖房（床暖房、床設置型、電気蓄熱式セントラル等）		
	☐ 温水暖房（温水セントラル、温水床暖房等）		
☐ 薪・木質ペレット		☐ 地中暖房を使わない（こたつやホットカーベットのみのみ）	
冷暖房の使い方	※冷房しない場合は、冷房機の記入不要	暖房	冷房
	設定温度は何℃ですか	℃	℃
	何カ月ぐらい冷暖房を使用しますか	ヶ月	ヶ月
	1日に何時間使いますか	時間	時間
暖房時にどのような服を着ていますか		☐ かなり厚着 ☐ 厚着 ☐ 薄着 ☐ 半袖	

設問7 部屋、家電製品について

	過ごすことの多い部屋名	部屋の広さ	設置エアコンの使用年数
1		畳	年
2		畳	年
3		畳	年

白熱電球を使っている場所はありますか？		☐ はい ☐ いいえ	
居間で利用している照明の種類		☐ 白熱球 ☐ 蛍光灯 ☐ 細管蛍光灯 ☐ LED	
テレビを点けている時間	時間/日	ボット・ジャーの保温	☐ している ☐ していない
衣類乾燥機の使用	☐ 毎日 ☐ 2日に1回 ☐ 週1～2回 ☐ 月1～3回 ☐ 使わない ☐ 持っていない		
冷蔵庫・ストッカーの保有台数		台	
冷蔵庫・ストッ カーの使用年 数と大きさ	種類	使用年数	定格内容量
	☐ 冷蔵庫 ☐ ストッカー	年	リットル
	☐ 冷蔵庫 ☐ ストッカー	年	リットル
	☐ 冷蔵庫 ☐ ストッカー	年	リットル

設問8 お風呂・洗面について

給湯器は省エネ型ですか？（エコキュート、エコジョーズなど）		☐ はい ☐ いいえ ☐ わからない	
お風呂の使い方		夏の時期	夏以外の時期
	浴槽にお湯をためる日数	1週間あたり 日	1週間あたり 日
	家族全員でシャワーを使う時間の合計	1日あたり 分	1日あたり 分
洗面でお湯を使う期間		☐ 使わない ☐ 2ヵ月 ☐ 4ヵ月 ☐ 6ヵ月 ☐ 8ヵ月 ☐ 10ヵ月 ☐ 12ヵ月	

設問9 交通利用について

自家用車	☐ ガソリン車 ☐ 軽自動車 ☐ 使っていない	車の保有台数	台
月平均燃料代	円 または <u>リットル</u>		
主に使う車の燃費	☐ 18km/L以上 ☐ 13-17km/L ☐ 10-12km/L ☐ 7-9km/L ☐ 6km/L以下 ☐ わからない		
車を使用する主な行き先	どの程度、自家用車を使いますか		片道距離 (km)
1ヶ所目	☐ 毎日 ☐ 週5回 ☐ 週2-3回 ☐ 週1回 ☐ 月2回 ☐ 月1回		km
2ヶ所目	☐ 毎日 ☐ 週5回 ☐ 週2-3回 ☐ 週1回 ☐ 月2回 ☐ 月1回		km
3ヶ所目	☐ 毎日 ☐ 週5回 ☐ 週2-3回 ☐ 週1回 ☐ 月2回 ☐ 月1回		km

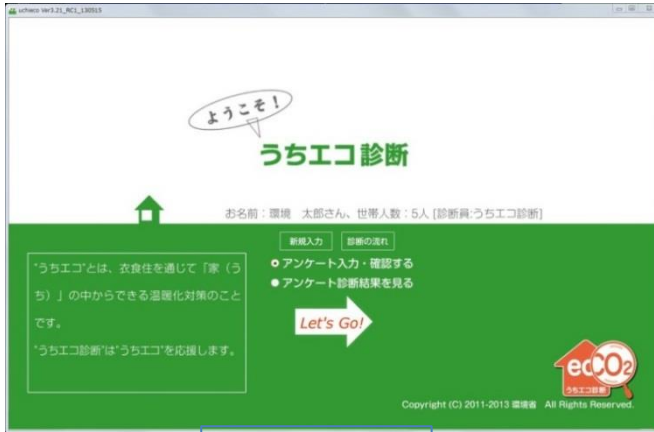
以上で終了です。ありがとうございました。

うちエコ診断ソフト 表示画面(例)

うちエコ診断士は、「うちエコ診断ソフト」を使用して、受診世帯とコミュニケーションをとりながら診断を行います。

- 1) 診断当日までに、診断士は、事前調査票の内容を「うちエコ診断ソフト」に入力し、受診世帯の現状を把握したうえで、対策やその効果をシミュレーションした上で診断にあたります。
- 2) 診断当日、診断士は「うちエコ診断ソフト」を使用しながら、どこからどのくらいのCO₂排出をしているかをみていきます。
- 3) さらに、受診世帯のライフスタイルや、住宅の状況に合わせて、効果が見込まれ取り組むことができる省CO₂・省エネ対策をその場で対案します。
- 4) 診断後は、事後調査票にて、受診者の対策の実施状況・意識の変化等を調査します。

※平成28年度 うちエコ診断では、「うちエコ診断ソフト」 ver.3.32b, ver3.33 を使用した。



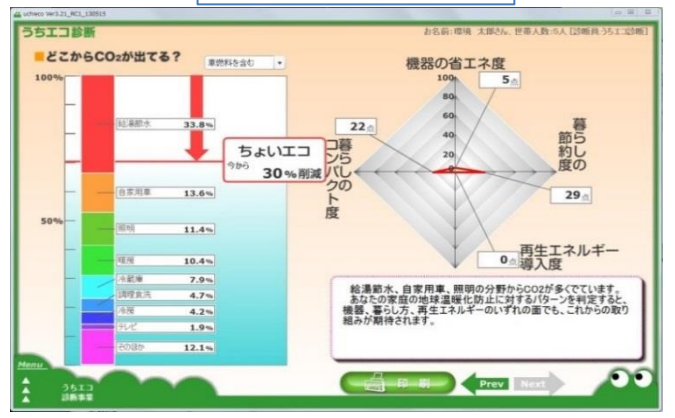
スタート画面



メニュー一覧画面



対策検討画面



排出内訳画面



平均比較画面



目標設定画面

事後調査票(例)

環境省「うちエコ診断」 提案後の取り組み状況等についての調査(事後調査票)

問1 「Ⅰ 買い替えの対策に関連する項目」と「Ⅱ ライフスタイルの対策に関連する項目」について、それぞれお答えください。

Ⅰ 買い替えの対策に関連する項目

番号	分野	あなたの家庭で効果的な買い替え対策	a. 診断 時の 選択 ※1	b.うちエコ診断受診後に新たに以下の対策を実行されましたか？ 当てはまる番号に1つ○をつけてください。			c.診断時に選択した対策を「実行していない」場合、主な理由を以下の空欄にお書きください。
				1. 実行した	2. 近く実行する予定	3. 実行していない	
1	暖房	すべての居室の窓・サッシに内窓をつける	○	1	2	3	
2	冷蔵庫	冷蔵庫を省エネ型に買い替える	○	1	2	3	
3	部屋冷暖房	居間のエアコンを省エネ型に買い替える	○	1	2	3	
4	全体	屋根に3.6kWの太陽光発電装置を設置する		1	2	3	
5	給湯節水	給湯器をエコキュートに買い替える		1	2	3	
6	暖房	家を全面的に断熱リフォームする		1	2	3	
7	自家用車	1台目の車を燃費のいい車に買い替える		1	2	3	
8	暖房	すべての居室の窓・サッシを複層ガラスにする		1	2	3	
9	給湯節水	強制循環型太陽熱温水器を設置する		1	2	3	
10	給湯節水	太陽熱温水器を設置して利用する		1	2	3	
11	給湯節水	給湯器をエコフィール（潜熱回収型）に買い替える		1	2	3	
12	全体	見える化装置を設置する		1	2	3	

※1 診断時に選択いただいた対策(○)以外にも、効果のあると思われる対策を掲載しています。もし、すでに実行された、または近く実行の予定がある対策がありましたら、b欄の1～2に○をつけてください。

Ⅱ ライフスタイルの対策に関連する項目

番号	分野	あなたの家庭で効果的なライフスタイルの対策	a. 診断 時の 選択	b.うちエコ診断受診後に新たに以下の対策を実行されましたか？ 当てはまる番号に1つ○をつけてください。			c.診断時に選択した対策を「実行していない」場合、主な理由を以下の空欄にお書きください。
				1. 常に実行している	2. 2回に1回は実行している	3. 実行していない	
1	自家用車	市役所までの車の利用を半分にする	○	1	2	3	
2	部屋冷暖房	居間の冷房で、扇風機を使いエアコン利用を3割減らす	○	1	2	3	
3	部屋冷暖房	居間の冷房で、すだれ等を使い日射をカットする	○	1	2	3	
4	暖房	家族だんらんで一部屋で過ごすようにする		1	2	3	
5	給湯節水	お風呂のお湯を少なめにして半身浴をする		1	2	3	
6	自家用車	会社までの車の利用を半分にする		1	2	3	
7	給湯節水	家族が続けて入り風呂の追い炊きをしない		1	2	3	
8	自家用車	エコドライブに心がける		1	2	3	

※2 診断時に選択いただいた対策(○)以外にも、効果のあると思われる対策を掲載しています。もし、すでに実行された、または近く実行の予定がある対策がありましたら、b欄の1～2に○をつけてください。

次ページに続きます。

前のページからの続きです。

問 2 診断で提案させていただいた対策に取り組まれたことで、うちエコ診断をどう思いましたか？

以下に挙げる各項目 (A)～(C)について、当てはまる番号に 1 つ○をつけてください。

	1. とても 思う	2. そう 思う	3. どちら とも言 えない	4. あまり 思わな い	5. そう 思わな い
(A)省エネに役立つ	1	2	3	4	5
(B)手軽にできる	1	2	3	4	5
(C)省エネ意識が変わった	1	2	3	4	5

問 3 うちエコ診断受診後の満足度はいかがでしょうか？以下に挙げる各項目 (A)～(D)について、

当てはまる番号に 1 つ○をつけてください。

	1. とても満 足	2. やや満 足	3. どちら とも言 えない	4. やや不 満	5. 不 満
(A)診断ソフト	1	2	3	4	5
(B)提案された内容	1	2	3	4	5
(C)診断士の説明	1	2	3	4	5
(D)受付窓口の対応	1	2	3	4	5

問 4 うちエコ診断を再度受診したいと思いますか？当てはまる番号に 1 つ○をつけてください。

	1. とても 思う	2. そう 思う	3. どちら とも言 えない	4. あまり 思わな い	5. そう 思わな い
再度受診したい	1	2	3	4	5

問 5 今回受診するにあたってうちエコ診断をどこでお知りになりましたか？当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

1. チラシ
2. 各種イベント会場での紹介
3. 診断士・知人等を通じて
4. 各種団体・自治体・企業等による広報を通じて
5. テレビ番組での紹介を見て
6. WEB サイト（うちエコ診断ポータルサイト、各診断実施機関 WEB サイト等）
7. SNS（Facebook、Twitter、mixi 等）を通じて
8. その他（ ）

問 6 その他、診断に関するご意見や気になった点等ございましたら、以下の空欄にお書きください。今後の診断事業の参考にさせていただきます。(特に問 2～4 で 4 又は 5 を選ばれた方は理由をお書きください。)

--

ご協力ありがとうございました。